

地方独立行政法人長野県立病院機構
第3期中期目標期間業務実績の見込評価結果

令和6年9月

長野県

目次

		頁
第 1	中期目標期間の見込評価の概要	1
第 2	評価結果	4
	大項目 1 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置	6
	小項目 1-1 県立病院が担うべき医療等の提供	6
	小項目 1-2 地域連携の推進	17
	小項目 1-3 医療従事者の養成と専門性の向上	19
	小項目 1-4 医療の質の向上に関すること	23
	大項目 2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置	27
	小項目 2-1 業務運営体制の強化	28
	小項目 2-2 働き方改革への対応	29
	小項目 2-3 職員の勤務環境の向上	31
	大項目 3 財務内容の改善に関する事項	32
	小項目 3-1 経常黒字の維持	33
	小項目 3-2 経営基盤の強化	34
	大項目 4 その他業務の運営に関する事項	38
	小項目 4-1 コンプライアンスの推進と適切な情報管理	38
	小項目 4-2 施設整備及び医療機器に関する事項	39
	小項目 4-3 中期計画における数値目標の設定	39
	小項目 4-4 積立金の処分に関する計画	39

長野県は、地方独立行政法人法（平成15年法律第118号）第28条第1項に基づき、次のとおり地方独立行政法人長野県立病院機構（以下「病院機構」という。）の第3期中期目標期間（令和2年度から令和6年度）の終了時に見込まれる中期目標の期間における業務の実績に関する評価（以下「中期目標期間の見込評価」という。）を行った。

第1 中期目標期間の見込評価の概要

1 中期目標期間の見込評価の目的

中期目標期間の見込評価は、評価の結果を中期目標期間終了時の病院機構の業務の継続又は組織の存続の必要性その他その業務及び組織の全般にわたる検討及び第4期中期目標の策定に活用することを目的とする。

2 中期目標期間の見込評価に関する基本方針等

中期目標期間の見込評価は、「地方独立行政法人長野県立病院機構の評価に関する基本方針」及び「地方独立行政法人長野県立病院機構の中期目標期間の業務実績に関する評価実施要領」（以下「実施要領」という。）に基づいて行った。

3 中期目標期間の見込評価の視点

第3期中期目標期間のうちの4年間（令和2年度～令和5年度）において、中期計画に沿った病院運営が確実に行われ、また、県民に提供するサービスその他の業務の質の向上、業務運営の改善及び効率化並びに財務内容の改善が図られているかどうかを検証し、第3期中期目標の達成の見込について、評価を行う。

4 項目別評価及び総合評価の方法、評価区分

(1) 小項目別の評価、大項目別の評価及び総合評価

年度計画の達成状況について評価を付すこととする。

なお、大項目別の評価及び総合評価においては、中期計画の進捗状況について、記述式による評価を行うこととする。

(2) 中期目標期間の見込評価評価区分

「S、A、B、C、D」の5段階とし、次の場合で、機構から報告書等において十分な説明があった場合、評価において考慮する。

- 予想し難い外部要因により業務が実施できなかった場合
- 外部要因に対して機構が自主的な努力を行った場合
- 先駆的な取り組みや創意工夫を行った場合

評価区分	判断の目安となる業務実績	定量的目標における目安
S	中期目標・中期計画を大幅に上回って達成することが見込まれる	年度計画値の120%以上
A	中期目標・中期計画を達成することが見込まれる	年度計画値の100%以上120%未満
B	中期目標・中期計画を概ね達成することが見込まれる	年度計画値の80%以上100%未満
C	中期目標・中期計画を下回ることが見込まれ、改善を要する	年度計画値の60%以上80%未満
D	中期目標・中期計画を大幅に下回ることが見込まれ、抜本的な改善を要する	年度計画値の60%未満

(参考) 令和2年度の評価区分と業務実績の関係

評価区分	判断の目安となる業務実績	定量的目標における目安
S	中期目標・中期計画を大幅に上回って達成することが見込まれる	年度計画値の120%以上
A	中期目標・中期計画を達成することが見込まれる	年度計画値の100%以上120%未満
B	中期目標・中期計画を下回ることが見込まれ、改善を要する	年度計画値の80%以上100%未満
C	中期目標・中期計画を大幅に下回ることが見込まれ、抜本的な改善を要する	年度計画値の80%未満

5 地方独立行政法人長野県立病院機構評価委員会の意見聴取

中期目標期間の見込評価を行うにあたり、地方独立行政法人法第28条第4項及び実施要領の規定に基づき、地方独立行政法人長野県立病院機構評価委員会（以下「評価委員会」という。）を7月19日及び8月30日に開催し意見を聴取した。

〔地方独立行政法人長野県立病院機構評価委員会委員名簿〕

（50音順、敬称略、○は委員長）

氏名	役職等
あいざわ ひでゆき 鮎澤 英之	あがたグローバル税理士法人 公認会計士・公認不正検査士・公認内部監査人
おおしま あけみ 大島 明美	株式会社 信濃公害研究所 代表取締役
かわい ひろし 川合 博	前伊那中央病院院長
こいけ けんいち ○小池 健一	長野県厚生農業協同組合連合会 南長野医療センター篠ノ井総合病院名誉院長
たした かよ 田下 佳代	弁護士
はまだ じゅん 浜田 淳	川崎医療福祉大学 医療福祉経営学科 特任教授
みやさか さわこ 宮坂 佐和子	公益社団法人 長野県看護協会 人材育成支援部 （前 諏訪赤十字病院副院長兼看護部長）

第2 評価結果 (1) 評価一覧表

総合 評価	機構の 自己評価	県の評価
	C	C

大項目

1 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置	機構の 自己評価	県の評価
	B	A

小項目 細項目

1-1 県立病院が担うべき医療等の提供	B	B
1-1-1 地域医療の提供	B	B
1-1-2 高度・専門医療の提供	A	A
1-1-3 災害医療等の提供	A	A
1-1-4 認知症の専門医療の提供	B	B
1-1-5 介護サービスの提供	B	B

1-2 地域連携の推進

1-2-1 地域医療構想への対応	B	B
1-2-2 地域包括ケアシステムの推進	A	A
1-2-3 地域の保健・福祉関係機関等との連携の推進	A	A

1-3 医療従事者の養成と専門性の向上

1-3-1 県内医療に貢献する医師の確保・養成	B	B
1-3-2 機構職員の養成	A	A
1-3-3 県内医療技術者の技術水準の向上への貢献	A	A
1-3-4 信州木曾看護専門学校の運営	C	B

1-4 医療の質の向上に関すること

1-4-1 より安全で信頼できる医療の提供	B	B
1-4-2 医療等サービスの一層の向上	A	A
1-4-3 先端技術の活用	A	A
1-4-4 信州大学等との連携	A	A
1-4-5 医療に関する研究及び調査の推進	B	B

2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置	B	B
------------------------------------	---	---

2-1 業務運営体制の強化

B B

2-2 働き方改革への対応

B B

2-3 職員の勤務環境の向上

B B

3 財務内容の改善に関する事項	C	C
-----------------	---	---

3-1 経常黒字の維持

C D

3-2 経営基盤の強化

B C

3-2-1 収益の確保

B C

3-2-2 費用の抑制

B C

4 その他業務の運営に関する事項	C	C
------------------	---	---

4-1 コンプライアンスの推進と適切な情報管理

B B

4-2 施設整備及び医療機器に関する事項

D D

4-3 中期計画における数値目標の設定

B B

4-4 積立金の処分にに関する計画

- -

(2) 評価結果の概要

新型コロナウイルス感染症の流行で全県が未曾有の危機に直面する中、感染者受入れ、検査、ワクチン接種等に積極的に取り組むなど、県立病院としての役割と使命を十分に果たした。

その一方で、「中期目標期間内の累計で経常収支比率 100%以上」の目標達成が厳しい状況にあるなど、財務面での課題が顕在化した。

今後、人口減少やコロナ後の医療ニーズの変化も見据え、経営基盤の強化に引き続き取り組むとともに、効率的で質の高い医療を持続的に提供していく体制を構築することが求められる。

機構自己評価	県による評価
C	C

(3) 項目別評価

大項目1 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置

機構の評価 B

県の評価 A

第3期中期計画	指標/法人自己評価	県評価
<p>大項目1 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>病院機構は、患者中心の安全で安心な医療を提供するため、常に医療機関としての機能向上に努め、県民の健康の維持及び増進に寄与する。 また、医療機関を含め地域との連携を図るとともに、医療人材の養成を通して県内の医療水準の向上を図る。</p>	<p>第3期中期計画の期間における医療の提供に関しては、各病院が、地域の中核的な病院として、また、県の政策医療を担う公的病院として、地域の需要に即した医療及び高度・専門医療の提供について、医療機能の充実や診療体制の強化に積極的に取り組むとともに、きめ細かな医療サービスの提供に努めた。</p>	<p>・各病院は、地域の医療需要に応じた政策医療や高度・専門医療、災害医療等を提供するとともに、専門医の養成など、県立病院が担うべき役割と使命を果たしたと認められ、中期目標・中期計画を達成している。</p> <p>特に新型コロナウイルス感染症については、信州医療センターをはじめとした各病院において、令和5年度まで感染者の受入れ、検査やワクチン接種など、感染症への適切な診療や感染防止対策に貢献した。</p> <p>・地域医療構想における各地域での役割や、地域包括ケアシステム市町村等関係機関との連携を推進した。</p> <p>・医師養成、機構職員の養成、県内医療技術者の技術水準の向上を推進した。信州木曾看護専門学校は、看護師の輩出に貢献した。</p> <p>・研修等の実施により事故等の件数が概ね改善しているほか、クリニカルパスや入退院支援などの取組により、患者サービスの向上に努め満足度の向上につなげている。</p> <p>・オンライン診療等の積極的な導入により、医療従事者の負担軽減や業務の効率化、地域の診療機能の充実に取り組んでいる。</p> <p>・信州大学等と連携した研究活動、研究調査や出前講座、広報等に積極的に取り組んでいる。</p>

【第4期中期目標期間に取り組むべき課題】

- クリニカルパスや入退院支援などの取組を今後も継続し、その効果を患者満足度で確認することにより、患者サービスの一層の向上に取り組まれない。
- 患者満足度調査について、病院間で異なる調査方法を用いており比較や評価が難しいため、機構内で統一した尺度で満足度を測れるよう検討されたい。
- 信州木曾看護専門学校について、認知度向上への様々な取組は計画や前年度実績を上回って実施されているが、受験者数、入学者数ともにここ数年大きく減少していることから、更なる対策に取り組まれない。

第3期中期計画	指標/法人自己評価			県評価
<p>小項目1-1 県立病院が担うべき医療等の提供</p>	全体	-	B	<p>●各病院は、地域医療（地域医療、へき地医療）、高度・専門医療（感染症、精神、高度小児・周産期、がん）、災害医療等、認知症の専門医療、介護サービスにおいて、県立病院が担うべき役割と使命を果たした。</p>

第3期中期計画	指標／法人自己評価						県評価																																																																																																																									
細項目1-1-1 地域医療の提供	-	B	B																																																																																																																													
ア 地域医療 各病院は、地域の医療需要に応じた診療体制を整備するとともに、診療機能の充実を図る。 阿南病院及び木曽病院は、関係機関等と連携し在宅医療を提供する中で、地域包括ケアシステム ^{注1)} の中核としての役割を果たす。 信州医療センターは、産科医療体制の充実に努めるとともに、院内助産体制の整備について検討し、木曽病院は、産科医療体制を維持する。 注1) 地域包括ケアシステム ・可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けることができるよう、地域において、医療、介護、介護予防、住まい及び自立した日常生活の支援が包括的に確保される体制	全体 【救急患者数】 (単位：件) <table border="1" data-bbox="920 304 2018 583"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>中期計画</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>信州医療センター</td> <td></td> <td>4,715</td> <td>5,747</td> <td>7,739</td> <td>6,778</td> </tr> <tr> <td>こころの医療センター駒ヶ根</td> <td></td> <td>272</td> <td>226</td> <td>169</td> <td>177</td> </tr> <tr> <td>阿南病院</td> <td></td> <td>932</td> <td>1,019</td> <td>1,254</td> <td>1,612</td> </tr> <tr> <td>木曽病院</td> <td></td> <td>2,784</td> <td>3,284</td> <td>3,398</td> <td>3,506</td> </tr> <tr> <td>こども病院</td> <td></td> <td>3,199</td> <td>3,447</td> <td>3,462</td> <td>3,745</td> </tr> </tbody> </table> 【手術件数】 (単位：件) <table border="1" data-bbox="920 640 2018 877"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>中期計画</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>信州医療センター</td> <td></td> <td>1,683</td> <td>1,600</td> <td>1,697</td> <td>1,823</td> </tr> <tr> <td>阿南病院</td> <td></td> <td>71</td> <td>86</td> <td>88</td> <td>102</td> </tr> <tr> <td>木曽病院</td> <td></td> <td>537</td> <td>686</td> <td>457</td> <td>494</td> </tr> <tr> <td>こども病院</td> <td></td> <td>1,683</td> <td>1,667</td> <td>1,583</td> <td>1,596</td> </tr> </tbody> </table> 【分娩件数】 (単位：件) <table border="1" data-bbox="920 934 2018 1129"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>信州医療センター</td> <td></td> <td>223</td> <td>256</td> <td>253</td> <td>189</td> </tr> <tr> <td>木曽病院</td> <td></td> <td>72</td> <td>75</td> <td>78</td> <td>76</td> </tr> <tr> <td>こども病院</td> <td></td> <td>292</td> <td>293</td> <td>312</td> <td>265</td> </tr> </tbody> </table> 【在宅医療件数（訪問診療・訪問看護・訪問リハ）】 (単位：件) <table border="1" data-bbox="920 1186 2018 1465"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>中期計画</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>信州医療センター</td> <td></td> <td>9,147</td> <td>8,276</td> <td>7,864</td> <td>5,987</td> </tr> <tr> <td>こころの医療センター駒ヶ根</td> <td></td> <td>1,931</td> <td>1,796</td> <td>2,282</td> <td>1,845</td> </tr> <tr> <td>阿南病院</td> <td></td> <td>4,148</td> <td>4,103</td> <td>3,631</td> <td>3,211</td> </tr> <tr> <td>木曽病院</td> <td></td> <td>5,561</td> <td>5,840</td> <td>4,618</td> <td>4,483</td> </tr> <tr> <td>こども病院</td> <td></td> <td>54</td> <td>44</td> <td>51</td> <td>74</td> </tr> </tbody> </table> 信州 ○産科医療の充実 ・須高地域の分娩を担う施設としての役割を果たすため、令和4年7月の産科医師の退職に合わせて、助産師の活用と医師のタスク・シフトを目的に院内助産を開始。 ・新型コロナウイルス感染症拡大の状況下で、一定の条件で立ち合い分娩を継続するとともに、安心して妊娠、出産、育児ができるよう、Zoomでペアレンツクラス（両親学級）とヨガ教室を実施。 ・「須坂モデル」を基盤に地域との多職種連携を継続し、デイサービス型、宿泊型産後ケアに加え、令和6年4月から訪問型産後ケアを開始する予定であり、産後ケア事業を拡充する見込み。 ○在宅医療の提供 ・高齢化の進展に伴う在宅医療ニーズへの対応として、令和6年4月に訪問看護ステーションを開設することにより、関係機関との連携を強化するとともに、在宅医療体制を確保・充実。	病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	信州医療センター		4,715	5,747	7,739	6,778	こころの医療センター駒ヶ根		272	226	169	177	阿南病院		932	1,019	1,254	1,612	木曽病院		2,784	3,284	3,398	3,506	こども病院		3,199	3,447	3,462	3,745	病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	信州医療センター		1,683	1,600	1,697	1,823	阿南病院		71	86	88	102	木曽病院		537	686	457	494	こども病院		1,683	1,667	1,583	1,596	病院名	令和4年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	信州医療センター		223	256	253	189	木曽病院		72	75	78	76	こども病院		292	293	312	265	病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	信州医療センター		9,147	8,276	7,864	5,987	こころの医療センター駒ヶ根		1,931	1,796	2,282	1,845	阿南病院		4,148	4,103	3,631	3,211	木曽病院		5,561	5,840	4,618	4,483	こども病院		54	44	51	74	●各病院は、地域の医療需要に応じ、救急医療、産科医療、在宅医療等求められる医療を適切に提供し、県立病院が担うべき役割と使命を果たした。
病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績																																																																																																																											
信州医療センター		4,715	5,747	7,739	6,778																																																																																																																											
こころの医療センター駒ヶ根		272	226	169	177																																																																																																																											
阿南病院		932	1,019	1,254	1,612																																																																																																																											
木曽病院		2,784	3,284	3,398	3,506																																																																																																																											
こども病院		3,199	3,447	3,462	3,745																																																																																																																											
病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績																																																																																																																											
信州医療センター		1,683	1,600	1,697	1,823																																																																																																																											
阿南病院		71	86	88	102																																																																																																																											
木曽病院		537	686	457	494																																																																																																																											
こども病院		1,683	1,667	1,583	1,596																																																																																																																											
病院名	令和4年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績																																																																																																																											
信州医療センター		223	256	253	189																																																																																																																											
木曽病院		72	75	78	76																																																																																																																											
こども病院		292	293	312	265																																																																																																																											
病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績																																																																																																																											
信州医療センター		9,147	8,276	7,864	5,987																																																																																																																											
こころの医療センター駒ヶ根		1,931	1,796	2,282	1,845																																																																																																																											
阿南病院		4,148	4,103	3,631	3,211																																																																																																																											
木曽病院		5,561	5,840	4,618	4,483																																																																																																																											
こども病院		54	44	51	74																																																																																																																											

第3期中期計画	指標／法人自己評価					県評価																																											
(1-1-1ア 続き)	木曾	<p>○在宅療養支援病院の指定 ・令和2年7月より在宅療養中の患者のニーズに応えられるよう在宅療養支援病院の施設基準を満たしたことにより、緊急時の連絡体制並びに24時間往診及び24時間訪問看護の提供が可能な体制を確保した。</p> <p>○機器共同利用の仕組み構築 ・木曾地域の医療提供体制の充実のため、木曾郡内の診療所が当院の検査機器を共同利用して患者のCT検査、MRI検査（いずれも単純撮影のみ）等を簡便に行う仕組みを構築し、利用件数は年々増加している。</p> <p>○産科病棟の整備 ・産科の療養環境の改善のため、病棟改修を実施し、令和4年6月からレディースゾーンでの患者の受入れを行った。</p> <p>○診療所への医師の派遣 ・令和2年11月には準地域医療人材拠点病院の指定を受け、医師が体調不良の際や、不在となった診療所に代替医師の派遣を行った。</p>					-																																										
	こども	<p>○地域医療支援病院として地域医療機関との連携推進 ・地域の医療従事者に対する研修や高度医療機器の共同利用など、地域に開かれた病院として、地域医療機関との連携を推進した。</p> <p>・令和4年度に機器更新した放射線治療装置（リニアック）を活用し、乳がん治療や緩和照射など治療対象を成人まで拡充し、地域医療機関からの紹介患者の受入を積極的に行った。</p> <p>○小児在宅医療の支援体制の充実 ・訪問診療センターを中心に在宅支援が必要な医療ケア児に対して訪問診療と訪問リハビリテーションを提供し、地域の中核病院や開業医等と連携して小児在宅ケアを推進した。</p>					-																																										
<p>イ へき地医療 阿南病院及び木曾病院は、へき地医療拠点病院として、救急医療体制を含めた地域住民への医療提供体制を維持するとともに、関係機関等との連携のもと、無医地区への巡回診療を行う。 また、へき地診療所からの要請に基づき医師を派遣する等の支援を行う。</p>		<p>【へき地巡回診療回数】 (単位：回)</p> <table border="1" data-bbox="923 1098 2021 1289"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>中期計画</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>阿南病院</td> <td></td> <td>26</td> <td>26</td> <td>25</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>木曾病院</td> <td></td> <td>21</td> <td>19</td> <td>18</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>(うちオンライン診療)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>【売木村診療所診療回数】 (阿南病院) (単位：回)</p> <table border="1" data-bbox="923 1352 2021 1499"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>中期計画</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療回数</td> <td></td> <td></td> <td>46</td> <td>77</td> <td>79</td> </tr> <tr> <td>うちオンライン診療</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>30</td> <td>29</td> </tr> </tbody> </table>					病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	阿南病院		26	26	25	25	木曾病院		21	19	18	12	(うちオンライン診療)					4	病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	診療回数			46	77	79	うちオンライン診療				30	29	<p>●阿南病院と木曾病院は、へき地医療拠点病院として、へき地診療所への代診医の派遣、オンライン診療の実施等を行い、地域住民への医療提供を維持した。</p>
病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績																																												
阿南病院		26	26	25	25																																												
木曾病院		21	19	18	12																																												
(うちオンライン診療)					4																																												
病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績																																												
診療回数			46	77	79																																												
うちオンライン診療				30	29																																												
	阿南	<p>・定期的に医師、看護師及び薬剤師等で構成するチームが無医地区（下伊那郡阿南町和合地区）へ隔週で巡回診療を行ったほか、令和2年度には無医村となった天龍村においても週1回の巡回診療を行った。人口減少が顕著な地域であり、患者数は年々減少しているが、電子カルテシステムへアクセスするためのモバイル端末や携帯型X線装置などの機器を活用しながら、へき地医療拠点病院として無医地区への切れ目ない医療を提供した。</p> <p>・令和3年度から常勤医師が不在となった売木村診療所へ週1回（令和6年1月からは隔週2回）代診医師を派遣した。また、令和4年5月からは診療回数を増やすため、病院と診療所をインターネット回線で結ぶオンライン診療も週1回実施した。</p> <p>・当院の医療機器の有効利用と近隣の診療所における診断範囲の拡大を図るため、令和4年度からCT、MRI及び骨密度測定のための機器共同利用を開始、令和5年度からは骨密度測定を新たに追加した。</p>					-																																										

第3期中期計画	指標／法人自己評価						県評価																																																																																																																																					
細項目1-1-2 高度・専門医療の提供							A	A																																																																																																																																				
ア 感染症医療 信州医療センター及び木曽病院は、県が行う感染症対策と連携し、感染症の発生予防やまん延防止を図るとともに、感染症発生時においては、早期に適切な医療を提供する。 信州医療センターは、県の感染症医療の拠点病院として、感染症に対し適切な診療を提供するほか、感染症発生時に迅速な対応ができるよう定期的に受入訓練を実施するとともに、教育機能の拡充及び医療機関、地域住民への最新情報の発信に努める。	<p>【新型コロナウイルス感染症 感染者受入数】 (単位：件)</p> <table border="1" data-bbox="917 310 2018 598"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>中期計画</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>信州医療センター</td> <td></td> <td>2,181</td> <td>2,314</td> <td>3,294</td> <td>2,278</td> </tr> <tr> <td>こころの医療センター-駒ヶ根</td> <td></td> <td></td> <td>58</td> <td>89</td> <td>89</td> </tr> <tr> <td>阿南病院</td> <td></td> <td>56</td> <td>49</td> <td>48</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>木曽病院</td> <td></td> <td>33</td> <td>34</td> <td>109</td> <td>119</td> </tr> <tr> <td>こども病院</td> <td></td> <td>0</td> <td>3</td> <td>55</td> <td>30</td> </tr> </tbody> </table> <p>【発熱外来受入人数】 (単位：人)</p> <table border="1" data-bbox="917 674 2018 861"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>中期計画</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>信州医療センター</td> <td></td> <td>0</td> <td>4,620</td> <td>9,383</td> <td>5,890</td> </tr> <tr> <td>阿南病院</td> <td></td> <td>119</td> <td>515</td> <td>2,323</td> <td>1,512</td> </tr> <tr> <td>木曽病院</td> <td></td> <td>0</td> <td>2,298</td> <td>3,424</td> <td>252</td> </tr> </tbody> </table> <p>【ワクチン接種実績（住民）】 (単位：件)</p> <table border="1" data-bbox="917 932 2018 1215"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>中期計画</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>信州医療センター</td> <td></td> <td></td> <td>5,072</td> <td>3,396</td> <td>799</td> </tr> <tr> <td>こころの医療センター-駒ヶ根</td> <td></td> <td></td> <td>387</td> <td>323</td> <td>270</td> </tr> <tr> <td>阿南病院</td> <td></td> <td></td> <td>7,756</td> <td>4,183</td> <td>2,519</td> </tr> <tr> <td>木曽病院</td> <td></td> <td></td> <td>847</td> <td>18</td> <td>89</td> </tr> <tr> <td>こども病院</td> <td></td> <td></td> <td>171</td> <td>221</td> <td>69</td> </tr> </tbody> </table> <p>【検査回数（抗原定性検査）】 (単位：件)</p> <table border="1" data-bbox="917 1283 2018 1566"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>中期計画</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>信州医療センター</td> <td>0</td> <td>1,074</td> <td>3,625</td> <td>5,665</td> <td>7,352</td> </tr> <tr> <td>こころの医療センター-駒ヶ根</td> <td>0</td> <td>16</td> <td>167</td> <td>339</td> <td>71</td> </tr> <tr> <td>阿南病院</td> <td>0</td> <td>1,333</td> <td>249</td> <td>1,636</td> <td>1,783</td> </tr> <tr> <td>木曽病院</td> <td>0</td> <td>42</td> <td>0</td> <td>229</td> <td>2,976</td> </tr> <tr> <td>こども病院</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>20</td> <td>372</td> </tr> </tbody> </table>						病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	信州医療センター		2,181	2,314	3,294	2,278	こころの医療センター-駒ヶ根			58	89	89	阿南病院		56	49	48	50	木曽病院		33	34	109	119	こども病院		0	3	55	30	病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	信州医療センター		0	4,620	9,383	5,890	阿南病院		119	515	2,323	1,512	木曽病院		0	2,298	3,424	252	病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	信州医療センター			5,072	3,396	799	こころの医療センター-駒ヶ根			387	323	270	阿南病院			7,756	4,183	2,519	木曽病院			847	18	89	こども病院			171	221	69	病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	信州医療センター	0	1,074	3,625	5,665	7,352	こころの医療センター-駒ヶ根	0	16	167	339	71	阿南病院	0	1,333	249	1,636	1,783	木曽病院	0	42	0	229	2,976	こども病院	0	0	0	20	372		<p>●新型コロナウイルス感染症の対応について、5病院とも、令和2年度から令和5年度まで引き続き、感染者受入れや発熱外来受入れ、検査やワクチン接種など、感染症への適切な診療や感染防止対策に貢献した。</p>
病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績																																																																																																																																							
信州医療センター		2,181	2,314	3,294	2,278																																																																																																																																							
こころの医療センター-駒ヶ根			58	89	89																																																																																																																																							
阿南病院		56	49	48	50																																																																																																																																							
木曽病院		33	34	109	119																																																																																																																																							
こども病院		0	3	55	30																																																																																																																																							
病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績																																																																																																																																							
信州医療センター		0	4,620	9,383	5,890																																																																																																																																							
阿南病院		119	515	2,323	1,512																																																																																																																																							
木曽病院		0	2,298	3,424	252																																																																																																																																							
病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績																																																																																																																																							
信州医療センター			5,072	3,396	799																																																																																																																																							
こころの医療センター-駒ヶ根			387	323	270																																																																																																																																							
阿南病院			7,756	4,183	2,519																																																																																																																																							
木曽病院			847	18	89																																																																																																																																							
こども病院			171	221	69																																																																																																																																							
病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績																																																																																																																																							
信州医療センター	0	1,074	3,625	5,665	7,352																																																																																																																																							
こころの医療センター-駒ヶ根	0	16	167	339	71																																																																																																																																							
阿南病院	0	1,333	249	1,636	1,783																																																																																																																																							
木曽病院	0	42	0	229	2,976																																																																																																																																							
こども病院	0	0	0	20	372																																																																																																																																							
	信州 <ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症医療の中核病院として、新型コロナウイルス感染者の積極的受入れ等、感染症拡大に対応。 ・ 県内の感染症指定医療機関及び保健所等と連携し、感染症医療をリードするとともに、協定指定医療機関への支援、広域での収容訓練の実施、感染対策情報の随時発信。 ・ 第一種感染症指定医療機関として一類感染症等に適切に対応するために受け入れ訓練を実施。 ・ 地域住民を対象とした、院内でのワクチン接種と須坂市のワクチン集団接種会場への医師及び看護師の派遣により、ワクチン接種体制の強化に寄与。 ・ 海外渡航者外来での海外赴任者等に対するワクチンの予防接種及び帰国後の輸入感染症への対応。 		-																																																																																																																																									

第3期中期計画	指標／法人自己評価		県評価	
(1-1-2ア 続き)	阿南	<p>○新型コロナウイルス感染症への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年4月から感染者の受入れを開始し、保健所と連携しながら、初期段階においては特に他地区や外国人患者の受入れを積極的に行った。また、クラスターが発生した社会福祉施設へ感染管理認定看護師を派遣し、感染拡大の抑制に努めた。 ・令和4年7月に3階病棟の改修工事を行い、感染症患者向けの3つの個室を設置することで、患者入院時における効率的な病床の運用を実現した。 ・発熱患者に対する問診を非接触で行うWeb問診を、令和4年12月に導入した。 <p>○新型コロナウイルスワクチンの接種</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度から下伊那南部5町村と連携し、新型コロナウイルスワクチンの住民接種を開始した。一般住民への接種のほか、医療従事者への接種、当院が施設医を務める高齢者施設等での接種、外出が困難な患者宅を訪問しての接種を行ったほか、その後には、下伊那南部地域の乳幼児・小児への接種も当院がすべて受け持った。 		-
	木曾	<p>○新型コロナウイルス感染症患者への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第二種感染症指定医療機関及び重点医療機関として、令和2年4月から病床確保要請に応じ、4階北病棟を新型コロナウイルス感染症専用病棟に転用し、他圏域の患者も含め入院患者を受入れた。 ・発熱外来の設置及び外来・検査センターの受託など、木曾地域唯一の病院として外来におけるコロナ対応についても積極的に行った。 <p>○新型コロナウイルス感染症ワクチン接種への協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院職員（委託職員含む）へのワクチン接種、木曾郡内町村のワクチン接種への協力を行った。 <p>○感染拡大防止への取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染拡大防止の取組みとして、正面玄関における体温計測及び体調確認、入院患者への術前抗原定量検査を実施した。また、入院患者について、面会禁止とする一方、オンラインによる面会及び窓越し面会を実施し、面会機会を確保した。 		-
	こども	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の重点医療機関として重症者用病床2床を確保し、令和3年度から令和5年度の期間で89人（延べ424日）の入院患者の受入を行った。 ・基礎疾患がある小児患者に対するワクチン接種を実施するとともに、安曇野市や山形村からの依頼に応じて医師及び看護師を集団接種会場へ派遣し、ワクチン接種体制の強化に寄与した。 		-

第3期中期計画	指標／法人自己評価					県評価																																																
<p>イ 精神医療 こころの医療センター駒ヶ根は、県の政策的・先進的な精神医療を担う病院として、次に掲げる医療を提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神科救急医療の常時対応型病院として、24時間体制の精神科救急・急性期医療を行うとともに、m-ECT（修正型電気痙攣療法）等の先進的な専門医療を充実する。 ・県全域を対象とした児童・思春期、青年期^{注2)}の精神疾患の専門医療機能を充実させる。 ・アルコール・薬物・ギャンブル等多様な依存症の専門医療機能の強化や医療従事者等への研修の充実を図るほか、ゲーム依存症の診療体制を整備する。 ・心身喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律（平成15年法律第110号）に基づく指定入院・指定通院医療機関を運営し、同法の処遇対象者が社会復帰するために必要な医療を行う。 	<p>【こころの医療センター駒ヶ根での取組】</p> <table border="1" data-bbox="917 233 2021 594"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>中期計画</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>rTMS件数(件)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>90</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>m-ECT件数(件)</td> <td></td> <td>243</td> <td>245</td> <td>322</td> <td>293</td> </tr> <tr> <td>ウォークイン救急患者数(人)</td> <td></td> <td>80</td> <td>81</td> <td>94</td> <td>112</td> </tr> <tr> <td>児童思春期入院患者数(人)</td> <td></td> <td>58</td> <td>58</td> <td>61</td> <td>58</td> </tr> </tbody> </table> <p>【ほかの病院での取組】 (単位：人)</p> <table border="1" data-bbox="917 653 2021 884"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>中期計画</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>こども病院 発達障がい専門外来患者数</td> <td></td> <td>83</td> <td>94</td> <td>98</td> <td>98</td> </tr> <tr> <td>木曾病院 児童思春期発達外来患者数</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>36</td> <td>71</td> </tr> </tbody> </table>					項目	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	rTMS件数(件)				90	100	m-ECT件数(件)		243	245	322	293	ウォークイン救急患者数(人)		80	81	94	112	児童思春期入院患者数(人)		58	58	61	58	病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	こども病院 発達障がい専門外来患者数		83	94	98	98	木曾病院 児童思春期発達外来患者数				36	71	<p>●こころの医療センター駒ヶ根は、先進的な治療法の導入・使用拡大や、多様な依存症への治療法の充実を図るなど、積極的に取り組んでいる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・rTMS（反復経頭蓋磁気刺激療法）は入院に加え外来へも対象を広げて実施し、件数が増加している。 ・アルコール・薬物・ギャンブル等の様々な依存症へのプログラムを充実しているほか、インターネット・ゲーム依存症についてもプログラムを充実し対象者を増やすなど、積極的に取り組んでいる。
項目	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績																																																	
rTMS件数(件)				90	100																																																	
m-ECT件数(件)		243	245	322	293																																																	
ウォークイン救急患者数(人)		80	81	94	112																																																	
児童思春期入院患者数(人)		58	58	61	58																																																	
病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績																																																	
こども病院 発達障がい専門外来患者数		83	94	98	98																																																	
木曾病院 児童思春期発達外来患者数				36	71																																																	
<p>注2) 児童・思春期、青年期 ・2019年現在、明確な定義はされていない。そのため第3期中期計画においては、こころの医療センター駒ヶ根における過去の診療実績により、「児童・思春期は、中学生まで」、「青年期は、高校生年代～20歳まで」とする。</p>	<p>駒ヶ根</p> <p>○精神科救急医療 ・県内精神科救急の常時対応型施設として、24時間365日体制で救急患者の受入れを行った。 ・令和3年度に、治療環境の向上を図るため「m-ECT（修正型電気痙攣療法）センター」を開設し、週2回・5人/日まで治療可能とする体制での運営を開始した。 ・令和4年度に「治療抵抗性うつ病」の患者に対し、薬物療法ではない新たな治療の選択肢として、侵襲性の低いrTMS（反復経頭蓋磁気刺激療法）を導入し治療を開始した（県内2施設目）。</p> <p>○児童・思春期、青年期精神科医療の充実 ・令和元年度に開設した「子どものこころ診療センター」において、多角的な視点で早期に治療方針を決定するため多職種チームによる初診診療を実施した。また、親が適切な関わり方を学び二次障害の防止を図るため、「ペアレントトレーニング」を開始した。 ・児童・思春期、青年期精神科医療に対するニーズに対応するため、「子どものこころ総合医療センター」開設に向けて、令和3年度に「児童・思春期、青年期精神科医療懇談会」を開催し、有識者の意見を元に「基本計画」の骨格となる「基本構想」を策定した。また、令和4年度にはセンターに必要な機能や設備等を盛り込んだ「基本計画」を策定し、令和6年度に「基本設計」を策定見込である。</p> <p>○依存症医療の提供 ・令和元年度に県から指定されたアルコール健康障害に係る「依存症専門医療機関」及び「依存症治療拠点機関」に続き、令和2年度に薬物・ギャンブル等依存症の指定を受け、拠点としての役割、各種依存症プログラムの提供を内外に示し、関係機関との連携を強化するため、令和3年度に依存症専門外来を「依存症医療センター」として開設した。 ・先進病院の取組みを参考に、令和2年度から試験的にインターネット・ゲーム依存症患者の受入れを行い、治療評価後、病院独自の治療の枠組みを確立させ、令和4年度から県内初となる入院・外来治療プログラム、家族向けの学習プログラムを開始した。 ・令和2年度から「依存症で悩む家族のためのプログラム（CRAFT）」を試行的に開始し、令和3年度に本格稼働した。当院の依存症プログラムへの参加や内科受診など、依存症問題の解消に繋がった。</p>					<p>—</p>																																																

第3期中期計画	指標／法人自己評価						県評価	
<p>ウ 高度小児医療、周産期医療 こども病院は、県における高度小児医療を担う病院として、次に掲げる医療を提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高度小児医療の中核病院として診療機能を強化させるとともに、全県的立場で小児重症患者の医療体制を充実する。 ・小児在宅医療の支援体制の充実のほか、信州大学医学部附属病院等と連携した成人移行期患者^{注3)}に対する継続的な医療の充実に取り組む。 ・県の総合周産期母子医療センターとして、県内産科医療機関との連携を図りながら胎児診療を含む周産期医療の維持・向上に努める。 <p>注3) 成人移行期患者 ・先天性又は小児期に発症した疾患の治療成績の向上に伴い、成人期の医療へ移行が必要となる患者。疾患の性質や重症度、重複する疾患の有無、地域性等を考慮した多職種による包括的支援が必要となっている。</p>	【こども病院での取組】						<p>●こども病院は県における高度小児医療・周産期医療を担う病院として、高度専門的な検査・治療への積極的な取組に加え、信州大学等との連携により、県内の小児・周産期医療の支援的取組にも引き続き貢献されたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新生児マススクリーニング検査等の検査件数は、令和4年度に比べて大幅に増加している。今後も引き続き取り組まれない。 ・成人移行期患者や医療的ケア児への支援等については、信州大学等との連携により、こども病院の高度専門的なノウハウを活用した人材育成等に引き続き取り組まれない。 <p>—</p>	
	項目	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績		
	新生児マススクリーニング検査等の高度検査機器を活用した遺伝子検査件数（件）		13,874	13,710	19,170	23,073		
	PICU病床稼働率（%）		72.8	55.3	62.1	72.5		
	NICU病床稼働率（%）		81.8	87.5	81.2	78.3		
	MFICU病床稼働率（%）		53.9	56.8	57.1	55.3		
	成人移行期介入患者数（人）		73	283	416	599		
	成育女性外来患者数（人）		0	94	160	161		
	周術期術前外来患者数（人）		8	62	266	233		
	薬剤師外来実績（持参薬なし面談）（件）		643	633	597	610		
薬剤師外来実績（薬剤鑑別）（件）		764	792	809	1,036			
こども	<p>○小児高度救急医療の充実 ・長野県内の小児周産期医療の最後の砦として、PICU（小児集中治療病棟）を中心に全県的立場で小児救命救急医療（三次救急）を担うとともに、ドクターカーによる24時間365日体制での搬送医療により、地域病院において対応困難な小児重症患者への対応を充実させた。</p> <p>○成人移行期患者への支援の取組 ・令和3年度に移行期医療支援センターを開設し、小児慢性疾患全般に対する小児期から成人期への移行医療を円滑に進めるため病院全体でサポートする体制を構築した。</p> <p>・小児慢性疾患患者の準備性・社会性を整えるため、小学校入学前、中学卒業前に知能、発達検査を行い、患者の適性に配慮した就学・就労を目指した支援を患者・家族に実施している。</p> <p>・令和4年度に長野県立総合リハビリテーションセンターと移行期医療に係る連携協定を締結し、高次脳機能障害フォローアップ体制を構築した。</p>							

第3期中期計画	指標／法人自己評価						県評価																																																										
	<p>○各種専門センター開設による診療機能の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度にニューロケア（神経治療）センターを開設。小児神経疾患に対する新規治療を推進し、ロボット手術HALを用いた治療、信州大学医学部附属病院整形外科と協力した重症心身障害児への側弯症手術等を新たに開始した。また、令和4年10月から開始した長野県での出生者に対するオプション新生児スクリーニング検査により早期発見・早期治療の体制を整備し、令和5年度には同検査により判明した脊髄性筋萎縮症（SMA）の患児1名に対する早期治療（日齢13）を実施した。 ・令和3年度に小児アレルギーセンターを開設し、長野県から「アレルギー疾患医療拠点病院」に指定され、重症・難治性アレルギー疾患患者の診療、地域住民に対する情報提供、アレルギー医療に関わる医療従事者の人材育成、疫学や臨床研究への協力等を実施した。 ・令和3年度に成人先天性心疾患センターを開設し、信州大学医学部附属病院と連携し、成人先天性心疾患の診断・治療を行うとともに、人材の育成と臨床研究を支援した。 <p>○こころとからだの診療及び支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度から児童精神科医の常勤2名体制とし、外来診療やリエゾン体制※等を強化するとともに、こころとからだのサポートチームを中心に多職種で患者・家族への支援を充実化（※リエゾン体制：身体疾患で入院中の患者が精神心理面での問題を抱えた場合に、担当各科の医師や看護師等が多職種で連携して支援を行う体制） ・今後、増加傾向にあるゲーム依存や拒食症、心身症等の治療にも取り組む方針。 																																																																
<p>エ がん医療</p> <p>質の高いがん医療を提供するため、がん診療連携拠点病院との連携を強化し、がん診療機能の向上に努める。</p> <p>信州医療センターは、内視鏡センターの充実強化を図り、木曽病院は、地域がん診療病院として、がん患者の診療及び相談支援体制の充実に努める。また、こども病院は、小児がん診療機能の向上を図るとともに、小児がん連携病院として、小児がん拠点病院と連携して診療体制の整備に努める。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="6">【内視鏡検査件数】</th> <th>(単位：件)</th> </tr> <tr> <th>病院名</th> <th>中期計画</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>信州医療センター</td> <td></td> <td>6,316</td> <td>6,657</td> <td>6,836</td> <td>6,959</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="6">【対策型胃内視鏡検診受託件数】</th> <th>(単位：件)</th> </tr> <tr> <th>病院名</th> <th>中期計画</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>信州医療センター</td> <td></td> <td>312</td> <td>339</td> <td>452</td> <td>394</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="6">【がん相談支援センターにおけるがん相談件数】</th> <th>(単位：件)</th> </tr> <tr> <th>病院名</th> <th>中期計画</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>木曽病院</td> <td></td> <td>1,286</td> <td>1,434</td> <td>2,064</td> <td>2,092</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	【内視鏡検査件数】						(単位：件)	病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績		信州医療センター		6,316	6,657	6,836	6,959		【対策型胃内視鏡検診受託件数】						(単位：件)	病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績		信州医療センター		312	339	452	394		【がん相談支援センターにおけるがん相談件数】						(単位：件)	病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績		木曽病院		1,286	1,434	2,064	2,092		<p>●信州医療センター、木曽病院、こども病院は、がん医療における各地域・県内での役割のもと、診療や相談支援の体制の充実を図っている。引き続き取り組まれない。</p> <p>・木曽病院のがん相談支援センターにおける相談件数は増加傾向にある。引き続き取り組まれない。</p>
【内視鏡検査件数】						(単位：件)																																																											
病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績																																																												
信州医療センター		6,316	6,657	6,836	6,959																																																												
【対策型胃内視鏡検診受託件数】						(単位：件)																																																											
病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績																																																												
信州医療センター		312	339	452	394																																																												
【がん相談支援センターにおけるがん相談件数】						(単位：件)																																																											
病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績																																																												
木曽病院		1,286	1,434	2,064	2,092																																																												
信州	<p>・内視鏡センターの充実強化を図るため、ピロリ菌抗体測定検査についての積極的広報の実施及び須高地域の市町村がん検診事業における対策型胃内視鏡検診の受託継続</p>						-																																																										
木曽	<p>○地域がん診療病院の機能の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がん相談支援センター及び緩和ケア外来等の運営に加え、令和3年4月には歯科口腔外科を開設し、診療体制を強化した。また、令和5年度には新たに乳がん患者会「マネッティア」を設立し、外部のピア・サポーターを活用する等、患者サービスを向上し、がん診療機能を充実した。 						-																																																										
こども	<p>○小児がん診療機能の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度に小児がんセンターを開設し、県の小児がん連携拠点病院として、院内の小児がん診療体制及び県内医療機関との連携を強化。 ・令和5年度から長野県がん診療連携協議会に加入し、成人診療科と連携したがん医療提供体制を整備。 ・妊孕性温存療法、陽子線治療など最適な治療を提供するため、他施設との連携体制を整備。 						-																																																										

第3期中期計画	指標／法人自己評価						県評価		
<p>細項目1-1-3 災害医療等の提供</p> <p>長野県地域防災計画に基づく県立病院の役割を果たすため、木曾病院は災害拠点病院及びDMAT（災害派遣医療チーム）^{注4）}指定病院として、こころの医療センター駒ヶ根はDPAT（災害派遣精神医療チーム）^{注5）}登録病院として、適時適切な医療活動を行う。</p> <p>また、他の県立病院においては、関係機関からの要請に応じた職員の派遣や患者の受け入れ等、適切に対応する。</p> <p>各病院は、災害発生時において必要な医療を確実に提供するため、電子カルテデータのバックアップのほか、災害時における医療提供体制を整備する。</p> <p>注4）DMAT（Disaster Medical Assistance Team：災害派遣医療チーム） ・災害時に被災地に迅速に駆けつけ救急治療を行う、専門的な訓練を受けた医療チーム</p> <p>注5）DPAT（Disaster Psychiatric Assistance Team：災害派遣精神医療チーム） ・災害が発生し精神保健医療への需要が拡大した場合に、専門性の高い精神科医療の提供と精神保健活動の支援等を行う、専門的な訓練を受けた医療チーム</p>	全体	【DMAT隊員数】（木曾病院）（単位：人）					A	<p>A</p> <p>●木曾病院とこころの医療センター駒ヶ根は、平時からの人員確保、訓練実施により災害時の医療提供体制を整備した。</p> <p>・令和6年能登半島地震の災害対応として、それぞれDMATとDPATを派遣し、災害時における医療提供に貢献した。</p>	
		職種	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績			令和5年度実績
		医師		3	3	2			2
		看護師		11	14	12			11
		医療技術職		3	3	4			5
		事務		3	3	3			3
		【DPAT隊員数】（こころの医療センター駒ヶ根）（単位：人）							
		職種	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績			令和5年度実績
		医師		3	3	3			3
		看護師		9	9	9			5
医療技術職		11	9	8	3				
事務		0	0	0	1				
【DMAT派遣件数】（単位：件）									
病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績				
木曾病院		0	0	0	1				
【DPAT派遣件数】（単位：件）									
病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績				
こころの医療センター駒ヶ根		1	0	0	1				
駒ヶ根	<p>・長野県等の要請に応じて、新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生した県内の医療機関や施設にDPATを派遣したほか、業務応援のため県内施設等に看護職員を派遣した。（DPAT派遣1病院：派遣人数4人、看護職員派遣1病院2施設：派遣人数5人）</p> <p>・令和5年度には「令和6年能登半島地震」の災害対応としてDPAT派遣を行った。（派遣人数5人、活動日数5日）</p>					-			
木曾	<p>○機器・設備の整備</p> <p>・老朽化したDMAT救急車の更新を目的とし、令和3年5月にクラウドファンディングを実施。第一目標1,700万円を大きく上回る3,750万円（寄付者1,050人）の寄付額となり、令和4年3月にDMAT救急車を更新した。</p> <p>・令和3年10月に井水設備の整備が完了し、災害拠点病院としての機能を強化した。</p> <p>○災害派遣等</p> <p>・令和6年1月に発生した能登半島地震でDMAT出動要請を受け、令和6年1月2日～5日まで、隊員6名を派遣し、患者搬送、病棟支援を実施した。</p> <p>○電子カルテデータバックアップ体制の整備</p> <p>・令和4年5月の電子カルテシステム更新に伴い、電子カルテデータの遠隔及び静的バックアップの仕組みを整備した。</p>					-			

第3期中期計画	指標／法人自己評価						県評価			
<p>細項目1-1-4 認知症の専門医療の提供</p> <p>こころの医療センター駒ヶ根は、地域型認知症疾患医療センターの指定に向け取り組むとともに、地元市町村、関係機関等と連携し、認知症に関する専門医療・専門相談を提供する。</p> <p>阿南病院及び木曾病院は、認知症に対する医療需要へ対応するため、診療及び患者や家族の相談・支援体制を充実する。</p>	全体	【専門医療相談件数】（こころの医療センター駒ヶ根）（単位：件）					B	B	<p>●各病院は引き続き、認知症の医療需要に対応していただきたい。</p> <p>・専門医療相談件数は、こころの医療センター駒ヶ根、木曾病院ともに増加している。引き続き取り組まれない。</p>	
		項目	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績				令和5年度実績
		電話		958	1,198	753				1,358
		面談		607	515	488				752
		【専門医療相談件数】（木曾病院）（単位：件）								
		項目	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績				令和5年度実績
		電話				30				47
		面談				2				14
		【相談業務（院外）】（単位：件）								
		病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績				令和5年度実績
阿南病院		194	112	118	93					
駒ヶ根	<p>・令和2年度に県の指定を受け上伊那圏域における「認知症疾患医療センター（地域型）」を開設した。新たに専門医療相談窓口を設置したことにより、専門スタッフによる相談件数は開設後の令和2年度1,565件から、令和5年度2,110件に増加した。</p> <p>・駒ヶ根市の「認知症初期集中支援チーム事業」への看護師と作業療法士の参画に加え、令和5年度から宮田村の同事業に医師を派遣し、支援を行った。</p>							-		
阿南	<p>・高齢の入院患者が多い状況を背景に、入院早期からせん妄リスク因子をスクリーニングし、ハイリスク患者に対して非薬物療法（院内デイサービスなど）を中心にせん妄対策を行う体制を整備した。併せて「せん妄ハイリスク患者ケア加算」の算定を行った。</p> <p>・認知症看護認定看護師が院内デイサービスの運営に関わることで、認知症の入院患者の生活の質を維持した。</p>							-		
木曾	<p>・令和4年4月に長野県から認知症疾患医療センター（連携型）の指定を受け、認知症疾患医療センター運用フローを作成し活動を開始。相談窓口として、直通電話及び直通メールを設置し、患者サポートセンターや脳神経内科窓口においても相談を受付けた。また、認知症研修会やフォーラムを桔梗ヶ原病院と共催で開催し、地域住民や福祉関係者に向けた啓発活動を実施した。</p>							-		

第3期中期計画	指標／法人自己評価						県評価			
<p>細項目1-1-5 介護サービスの提供</p> <p>阿南介護老人保健施設、木曾介護老人保健施設は、適切かつ充実したサービスを提供する。</p> <p>阿南病院は、訪問看護ステーションの開設により地域の在宅介護の提供体制を充実させ、木曾病院は、介護医療院^{注6)}の運営を行い介護ニーズに適切に対応する。</p> <p>注6) 介護医療院 ・介護保険施設で、要介護者に対し「長期療養のための医療」と「日常生活上の世話（介護）」を一体的に提供するもの</p>	全体	【介護老人保健施設利用実績】（阿南老健）					B	<p>B</p> <p>●阿南介護老人保健施設、木曾介護老人保健施設は、訪問看護ステーション等も活用しながら、引き続き在宅復帰に重点を置いた取組を続けられたい。</p> <p>・引き続き、各種加算の算定を積極的に実施されたい。</p>		
		項目	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績			令和5年度実績	
		入所者数（人）		13,635	13,969	14,322			12,681	
		通所者数（人）		378	607	679			441	
		在宅超強化型加算件数（件）			6,788	14,322			12,681	
		通所リハマネジメント加算算定件数（件）		67	107	93			88	
		科学的介護推進体制加算算定件数（件）				416			445	
		【介護老人保健施設利用実績】（木曾老健）								
		項目		令和4年度実績	令和5年度実績	令和3年度実績			令和4年度実績	令和5年度実績
		利用者数（人）		14,915	15,648	15,684			15,326	
		通所者数（人）		478	23	102			86	
		在宅超強化型加算件数（件）				15,684			15,326	
		科学的介護推進体制加算算定件数（件）				28			31	
		【訪問看護ステーション利用実績（利用者数）】（単位：人）								
		病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績			令和5年度実績	
阿南病院		2,963	2,767	2,533	2,167					
【介護医療院利用実績（患者数）】（単位：人）										
病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績					
木曾病院		5,834	6,449	5,889	5,212					
阿南	<p>・在宅復帰率の向上や在宅訪問を進め、基本サービスの施設基準について、令和3年4月から「在宅強化型」、10月から「在宅超強化型」の単位数算定を開始し、以降も継続して算定することで、サービス水準の向上及び収益増を図った。</p> <p>・令和3年度、科学的介護推進システム（LIFE）によるデータ提出の開始により「栄養マネジメント強化加算」「通所リハマネジメント加算」の算定が可能となり、入所単価が向上した。</p> <p>・ターミナルケア加算の算定方法を整備し、令和5年度より老健内で看取りを開始した。</p>					-				
木曾	<p>○介護老人保健施設在宅超強化型の取得・維持</p> <p>・在宅復帰に向けた多職種による居宅訪問やサービスを充実し、令和4年6月に在宅超強化型の基準を取得し、自宅での生活能力向上に向けた支援体制を強化した。</p> <p>○介護医療院の運営</p> <p>・令和2年3月に介護医療院を開設後、地域の医療・介護関係者と連携し、慢性期の医療ニーズに応じた介護サービスを提供した。</p> <p>○訪問看護ステーション化に向けた検討</p> <p>・訪問看護ステーション事業所への移行に向け、訪問看護ステーションワーキンググループを立ち上げ、収益試算等の検討を実施した。</p>					-				

第3期中期計画	*						県評価																
小項目1-2 地域連携の推進	-					A	A																
細項目1-2-1 地域医療構想への対応 地域医療構想を踏まえ、地域医療構想調整会議における議論を通じて、地域における医療連携体制の強化について検討し、県立病院としての役割・使命を果たす。	全体	○地域医療構想の実現に向けた公立病院経営強化ガイドラインへの対応 ・令和5年度中に策定を求められていた公立病院経営強化プランについて、第3期中期計画と令和6年度年度計画をもって長野県立病院機構の公立病院経営強化プランとみなし、令和5年度末にホームページへ掲載した。				B	B	●地域医療構想調整会議等を通じて、各地域の医療提供体制における県立病院としての役割を果たした。															
細項目1-2-2 地域包括ケアシステムの推進 地域の実情に応じた医療・介護ニーズに適切に対応するため、関係機関等と連携し、在宅医療に積極的に取り組むとともに、地域における各病院の立ち位置に応じて地域包括ケアシステムにおける役割を果たす。 こころの医療センター駒ヶ根は、精神障がい者の地域生活を支援する体制を強化し、こども病院は、小児の訪問診療を充実する。	全体	【地域包括ケア病床稼働率】 (単位：%) <table border="1" data-bbox="923 646 2012 783"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>中期計画</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>信州医療センター</td> <td></td> <td>84.1</td> <td>69.8</td> <td>43.3</td> <td>8.2</td> </tr> <tr> <td>木曽病院</td> <td></td> <td>41.7</td> <td>55.3</td> <td>54.7</td> <td>52.4</td> </tr> </tbody> </table>	病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	信州医療センター		84.1	69.8	43.3	8.2	木曽病院		41.7	55.3	54.7	52.4	A	A	●地域包括ケアシステムを推進するため、各病院は地域包括ケア病床や訪問看護ステーションの適切な運用や地域他機関との連携を推進した。 なお、信州医療センターは新型コロナウイルス感染症対応のため、地域包括ケア病床を転用した。
病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績																		
信州医療センター		84.1	69.8	43.3	8.2																		
木曽病院		41.7	55.3	54.7	52.4																		
信州	地域包括ケア病棟について、令和4年12月から令和5年10月までは県の要請に応じ、コロナ専用病床としていた。																						
駒ヶ根	・精神科地域包括ケアシステムを推進するため、専門性の高い精神科訪問看護サービスを提供する訪問看護ステーション「こまほす」を令和4年度に開設した。開設後もより多くの患者がサービスを利用できるよう、定期的に地域の市町村、近隣のクリニックを訪問し連携について協議した。 ・精神障がい者の退院後の地域定着を見据えて、入院時から多職種チームで支援を行う「包括的支援マネジメント」を令和5年度に導入した。						-																
阿南	○地域包括ケアシステムにおける在宅医療の推進 ・令和2年12月に一般病床の一部を地域包括ケア病床に転換させ、急性期から回復期、慢性期に至るまで幅広い患者層を受け入れた・ ・訪問診療、訪問看護、訪問リハビリ、訪問服薬指導等を積極的に実施し、在宅医療を充実させた。 ・令和2年4月に「訪問看護ステーションさくら」を開設し、訪問看護事業の充実を図った。 ○地域包括ケア病床の運用 ・令和3年3月から本格稼働した地域包括ケア病床(16床)を適切に運用するため、多職種による拡大ベッドコントロール会議を毎月開催した。 ・効率的なベッドコントロールを進めるため、病棟看護師を対象とする地域包括ケア病床についての研修を令和3年度に実施した。						-																

第3期中期計画	*						県評価		
<p>細項目1-2-3 地域の保健・福祉関係機関等との連携の推進</p> <p>各病院は、市町村、保健福祉事務所、児童相談所等の関係機関やNPO等と連携し、児童虐待への対応や発達障がい児、医療的ケア児への支援等に取り組む。</p> <p>また、市町村等が行う健康増進施策と連携した疾病予防及び母子保健、地域のニーズに応じた健康寿命の延伸に資する取組や地域の福祉関係機関等が行う退院後の支援等に対し、積極的に協力する。</p>	全体	【公開講座の実施回数】 (単位：回)					A	A	<p>●各地域の医療機関、行政機関等と構成する委員会や協議会、交流会に参加したり、開催したりすることにより、各地域の課題やニーズを把握し、他機関との連携を推進した。</p> <p>・公開講座の実施回数は各病院で概ね増加している。</p>
	病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績			
	信州医療センター		12	12	18	24			
	こころの医療センター駒ヶ根		3	3	4	4			
阿南病院			8	8	16				
木曾病院		39	38	43	38				
こども病院		0	0	2	1				
	【市町村事業への参画に係るもの】 (行政機関の委員会、協議会等へ参画している件数) (件)								
病院名	令和4年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績				
こころの医療センター駒ヶ根		11	9	9	9				
阿南病院		3	3	3	4				
木曾病院				49	49				
こども病院		0	0	2	2				
信州	・須高地域、長野地域等の医療機関及び福祉施設等を対象に地域医療連携交流会を開催し、地域医療連携の一層の推進を図るとともに当院の診療体制の特徴や強みを発信。						-		
阿南	・下伊那南部5町村の首長及び議会議長、地元選出の県議、県機関等を構成員とした病院運営懇談会を開催し、阿南病院の現状を地域に伝え、要望や意見を運営に反映した。 ・下伊那南部地域の社会福祉施設と当院とで構成する「地域医療福祉連携会議」を開催し、入所施設の当院に対するニーズや施設の問題点や課題の把握に努めるとともに、施設へのリソースナース（認定看護師、特定看護師）の派遣を継続した。						-		

第3期中期計画	指標／法人自己評価			県評価	
小項目1-3 医療従事者の養成と専門性の向上		-	A	A	
細項目1-3-1 県内医療に貢献する医師の確保・養成 各病院は、特色を活かした臨床研修プログラムやシミュレーション教育 ^{注7)} を充実させ、研修指導体制を強化するとともに、積極的な広報活動と県立病院間の指導医連携を推進し、医学生、初期臨床研修医及び専攻医の受入れと育成を行う。 また、信州医療センターは、総合医 ^{注8)} の養成に取り組み、こころの医療センター駒ヶ根は、児童精神科医の育成に努める。 本部研修センターは、信州医師確保総合支援センター分室として、県との連携を強化し、医療職を目指す地域の中高生、医学生や医師を対象とした研修を充実する。 注7) シミュレーション教育 ・医療者教育における「シミュレーション教育」とは、臨床現場・臨床場面を模擬的に再現した環境で、課題を体験し、振り返りを行うことで、知識や技能を向上させる学習方法 注8) 総合医 ・総合医の名称については、総合診療医（厚生労働省）、病院総合医（日本病院会）、総合内科専門医（日本内科学会）等があるが、第3期中期計画においては、個別の資格に限定せず「総合的な診療能力を有する医師」として整理する。	全体	-	B	B	●各病院とも学生や研修医の受入れ、信大との連携大学院、シミュレーション教育の実施等、医師養成の取組を推進した。 引き続き取り組まれない。 ・専攻医採用に向けたオンライン病院見学会や県立5病院Jointセミナーの医師確保に向けた取り組みも、引き続き積極的に行われたい。
	信州	・総合内科医については、令和3年度開設した総合内科医育成学講座(寄附講座)に関する信州大学との協定により、当該大学から担当教員(内科系)2名の配置を受け、研修プログラム作成と専門医確保の準備に着手しているが、日本専門医機構が認定するサブスペシャリティ領域に総合内科が認定されていないため、日本専門医機構の動向を注視。			
	駒ヶ根	・令和4年度に児童・思春期、青年期精神科医療の医師育成を行う「子どものこころ専門医研修施設群」の基幹施設の認定を受けた。 ・小児科専門医と精神科専門医の双方を基盤領域とする「子どものこころ専門医」を養成するため、県立こども病院、信州大学子どものこころ診療部と連携した運営を開始し、令和5年度に専攻医を1人採用、育成した。 ・精神科専門医の育成を4人の専攻医に対して行い、内1人が専門医を取得し、未取得の3人についても第4期計画中に取得の見込みである。			
	こども	・信州医療センターならびに県内外の初期研修基幹病院と連携し、初期研修医の受け入れを積極的に実施。 ・医学生教育に関して、信州大学の実習病院として各診療科での学生教育受入を推進。 ・海外の大学病院、小児病院等との医療専門者の交流と医学教育セミナー及び共同研究プロジェクトの推進により、次世代小児医療を担う医療人材を育成。 ・専攻医採用に向けたオンライン病院見学会等の実施、専攻医教育の充実。			-
	本部研修センター	○県内医療に貢献する医師の確保・養成(本部・研修センター) ・信州大学医学部との連携や、理事長・病院長の人的ネットワークを通じた働きかけ及び医師研究資金貸与制度の活用などにより、医師の確保に努めた。 ・看護師養成校への訪問活動や、各病院における看護学生向けインターンシップ及び病院見学会の実施、看護学生に対する修学資金の貸与を継続し、看護師の確保を行った。 ・確保が困難な薬剤師や優秀な人材確保のための事務職について、インターンシップの充実、合同就職ガイダンスへの出展拡充など採用活動の強化を行った。 ○県内医療に貢献する医師の確保・養成(研修センター) ・医学生や初期研修医等を対象としたシミュレーション教育を定期的・継続的に実施した。 ・将来の医師確保に貢献するため、医学生を対象とした長野県立5病院Jointセミナー(合同病院説明会)をオンライン(令和2,3,4年度)または信州大学(令和5年度)において開催した。			-

第3期中期計画	指標／法人自己評価						県評価																																																																																	
<p>細項目1-3-2 機構職員の養成</p> <p>全職員を対象とした研修体系の評価と見直しを継続的に行い、研修の充実を図ることにより、職員の知識、技術、資質の向上を図る。 医師、看護師、医療技術職員等の認定資格の取得を推進する。 信州医療センターは、機構本部と連携し、指定研修機関として特定行為^{注9)}ができる看護師の養成を進める。</p> <p>注9) 特定行為 ・高度かつ専門的な知識・技能を持った看護師が、医師又は歯科医師の判断を待たずに、予め医師又は歯科医師により指示内容が記載された手順書により実施できる診療の補助行為（2020年1月現在38行為）</p>	全体	<p>【内部の研修実施回数】（本部研修センター）（単位：回）</p> <table border="1" data-bbox="923 233 2012 426"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>中期計画</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>課程別研修</td> <td></td> <td>8</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>選択研修</td> <td></td> <td>4</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>専門研修</td> <td></td> <td>5</td> <td>8</td> <td>12</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table> <p>【内部の研修受講者数】（本部研修センター）（単位：人）</p> <table border="1" data-bbox="923 510 2012 703"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>中期計画</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>課程別研修</td> <td></td> <td>314</td> <td>375</td> <td>366</td> <td>353</td> </tr> <tr> <td>選択研修</td> <td></td> <td>148</td> <td>222</td> <td>183</td> <td>185</td> </tr> <tr> <td>専門研修</td> <td></td> <td>120</td> <td>169</td> <td>291</td> <td>301</td> </tr> </tbody> </table> <p>【看護師特定行為研修修了者数（内部人数）】（単位：人）</p> <table border="1" data-bbox="923 779 2012 1014"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>中期計画</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>信州医療センター</td> <td></td> <td>0</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>阿南病院</td> <td></td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>木曾病院</td> <td></td> <td>0</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>こども病院</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>						項目	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	課程別研修		8	9	9	9	選択研修		4	5	5	5	専門研修		5	8	12	13	項目	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	課程別研修		314	375	366	353	選択研修		148	222	183	185	専門研修		120	169	291	301	病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	信州医療センター		0	5	6	9	阿南病院		0	1	1	2	木曾病院		0	3	3	4	こども病院		0	0	1	0	A	A	<p>●研修実施や認定資格の取得促進により、機構職員の養成に取り組んだ。 引き続き努められたい。</p> <p>・信州医療センターは、特定行為研修により特定行為看護師の養成を進めた。</p>
項目	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績																																																																																			
課程別研修		8	9	9	9																																																																																			
選択研修		4	5	5	5																																																																																			
専門研修		5	8	12	13																																																																																			
項目	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績																																																																																			
課程別研修		314	375	366	353																																																																																			
選択研修		148	222	183	185																																																																																			
専門研修		120	169	291	301																																																																																			
病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績																																																																																			
信州医療センター		0	5	6	9																																																																																			
阿南病院		0	1	1	2																																																																																			
木曾病院		0	3	3	4																																																																																			
こども病院		0	0	1	0																																																																																			
	本部研修センター	<p>○機構職員の養成（研修センター） ・コロナ禍に対応したオンライン研修を導入し、職員の知識・技術・資質の向上のため、全職員を対象とした課程別研修、選択研修及び専門研修を計画的に実施した ・新規採用職員等の育成のため、配属先病院内における多職種体験研修及び配属先以外における他病院体験研修を実施した。</p> <p>○働きながら大学院等への進学を希望する職員への支援 ・就学部分休業制度や自己啓発等休業制度を活用し、働きながら大学院等への進学を希望する職員を支援した。</p> <p>○看護師のキャリア開発ラダーの見直し ・看護師の実践能力評価の標準化を図るため、ラダーの見直し作業を実施し、レベルごとの目標と行動目標、行動目標の解説を作成、令和2年度から新しいラダーの運用を開始した。また、合わせて管理者ラダーの運用も開始した。令和4年度に介護福祉士ラダーを作成し使用を開始した。</p>								-																																																																														

第3期中期計画	指標／法人自己評価						県評価																																			
<p>細項目1-3-3 県内医療技術者の技術水準の向上への貢献</p> <p>本部研修センターは、県内外の医療機関等と連携し、シミュレーション教育を活かした研修会、講師派遣等を実施するとともに、同センター木曾分室・こども分室における研修の更なる充実を図り、県内医療従事者の技術水準の向上に向けて取り組む。</p> <p>また、医療従事者の育成に資するため、医療関係職種各養成所からの要請に基づき職員を講師として派遣するとともに、学生の実習受入れ等を積極的に行う。</p>	全体	【医師を含む医療専門職学生の受入実習学生数】 （機構外から）（単位：人）					A	<p>A</p> <p>●本部研修センター及び各病院は、シミュレーション教育による研修の実施や講師派遣、様々な研究発表会の開催などを通して、県内医療技術者の技術水準の向上に貢献した。</p> <p>引き続き取り組まれない。</p>																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>中期計画</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>信州医療センター</td> <td></td> <td>122</td> <td>152</td> <td>174</td> <td>143</td> </tr> <tr> <td>こころの医療センター駒ヶ根</td> <td></td> <td>65</td> <td>131</td> <td>108</td> <td>123</td> </tr> <tr> <td>阿南病院</td> <td></td> <td>40</td> <td>40</td> <td>55</td> <td>49</td> </tr> <tr> <td>木曾病院</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>12</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>こども病院</td> <td></td> <td>34</td> <td>262</td> <td>262</td> <td>502</td> </tr> </tbody> </table>	病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績		信州医療センター		122	152	174	143	こころの医療センター駒ヶ根		65	131	108	123	阿南病院		40	40	55	49	木曾病院				12	12	こども病院		34	262	262	502				
	病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績																																				
信州医療センター		122	152	174	143																																					
こころの医療センター駒ヶ根		65	131	108	123																																					
阿南病院		40	40	55	49																																					
木曾病院				12	12																																					
こども病院		34	262	262	502																																					
信州	【看護師特定行為研修受入（外部）人数】 （単位：人）																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>中期計画</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>信州医療センター</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>	病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	信州医療センター		0	0	0	3				<p>・看護師特定行為研修については、令和2年10月から研修を開講し、特定行為ができる看護師を令和5年度まで累計23名（機構内20名、機構外3名）を育成したことにより、県の医療水準向上に寄与。また、第3期（令和4年10月から令和5年9月）からは、県立病院機構以外の看護師の受け入れを開始 （第1期から第3期までの研修受講状況）</p> <p>・第1期（令和2年10月から令和3年9月）は、領域別パッケージ「在宅・慢性期領域」として5名受講</p> <p>・第2期（令和3年10月から令和4年9月）は、新たに「血糖コントロールに係る薬剤投与関連区分」を追加し、6名受講</p> <p>・第3期（令和4年10月から令和5年9月）は、機構外看護師にも受講対象を拡大し、機構内9名、機構外3名</p>																										
病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績																																					
信州医療センター		0	0	0	3																																					
本部研修センター	<p>シミュレーション教育を活用した研修の実施と研究に取り組み、長野県内医療従事者の技術水準向上に貢献するため、令和4年度に研究会を設立し、研究発表会（令和4,5年度）を開催した。</p>																																									

第3期中期計画	指標／法人自己評価				県評価																										
<p>細項目1-3-4 信州木曾看護専門学校の運営</p> <p>看護基礎教育の質を確保し、県立病院の持つ医療資源を活かして、地域医療、高度・専門医療等に幅広く対応しうる看護人材を、安定的かつ継続的に育成する。</p> <p>看護教員の確保に向け、看護教員養成講習会を受講させるとともに、教員の質向上のため、大学（放送大学）進学を積極的に支援する。</p>	全体	-	C	B	<p>●看護師国家試験の合格率100%を維持している。</p> <p>引き続き取り組まれない。</p> <p>●認知度向上への様々な取組は計画や前年度実績を上回って実施されているが、受験者数、入学者数ともにここ数年大きく減少していることから、更なる対策が必要と考えられる。</p>																										
木曾看護	<p>○看護の基礎的実践力の育成 【木曾病院をはじめとする臨地実習施設と連携をとり実習体制の充実を図った】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母性看護学実習では、分娩入院が少ないため、外来実習などを組み合わせて実施した。 ・在宅看護論実習では、阿南病院の巡回診療に同行し、地域医療の実際を学んだ。 ・最後の実習に位置づけられる統合実習では、複数患者の受持ち、看護管理、夜間の実習を体験し卒業後のリアリテイショックの軽減を図った。 <p>【基礎的な看護技術の習得と実践力の向上を図る工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベッドメイキングは2年生が1年生に指導する方法を導入し、相互の技術向上につながった。 <p>【木曾病院をはじめとする臨地実習施設と連携をとり実習体制の整備】</p> <p>○教員等の安定的な確保及び教育力の向上 【専任教員の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度、長野県看護教員養成講習会を教員2名が受講した。 ・教員の資質向上に向け、令和3年度に1名、令和5年度から6年度にかけて1名の教員を教務主任養成講習会へ派遣した。 ・教員の資質向上のため、3名の教員の放送大学での学習を支援中。 ・退職した教員の補充については、機構病院から受けている。 <p>○学生確保に向けた取組 【受験者数及び入学者数の推移】</p> <p>【入学試験の状況】 (単位：人)</p> <table border="1" data-bbox="988 1066 2074 1205"> <thead> <tr> <th>項目名</th> <th>中期計画</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受験者数</td> <td></td> <td>59</td> <td>51</td> <td>39</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>入学者数</td> <td></td> <td>27</td> <td>21</td> <td>23</td> <td>19</td> </tr> </tbody> </table> <p>・少子化の進展に加え、県内に看護系大学が相次いで新設されたことに伴い、学生の確保が厳しい状況となっている。従来の募集活動では学生の確保が困難となっているため、次のような取り組みを行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○オープンキャンパスを2回から3回に増やした ○高校訪問に本部職員も同行し、機構の看護学校の強みをアピールした ○大雨で止む無く記念行事は中止となったが、開校10周年の新聞広告により学校のPRを行った ○高校生に関心を持ってもらうため、令和4年度からInstagramの配信を始めた ○将来、看護師を目指す子供を掘り起こすため小中学校でのガイダンスを令和5年度から始めた <p>○学生の学習環境及び生活環境の整備・充実、県内医療機関への看護師の供給 【看護師国家試験の合格率】 (単位：%)</p> <table border="1" data-bbox="988 1619 2086 1713"> <thead> <tr> <th>項目名</th> <th>中期計画</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>合格率</td> <td></td> <td>95.5</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>・入学前学習から入学後の切れ目のない学習習慣につながるサポート</p> <p>・国家試験(以下「国試」)対策の推進及び受験へのサポート</p> <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就職活動支援の充実 ・卒業生対象のホームカミングデイの実施 ・同窓会との連携 	項目名	中期計画	令和2年度実績		令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	受験者数		59	51	39	29	入学者数		27	21	23	19	項目名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	合格率		95.5	100.0	100.0
項目名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績																										
受験者数		59	51	39	29																										
入学者数		27	21	23	19																										
項目名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績																										
合格率		95.5	100.0	100.0	100.0																										

第3期中期計画	指標／法人自己評価						県評価			
小項目1-4 医療の質の向上に関すること	-						B	A		
細項目1-4-1 より安全で信頼できる医療の提供 各病院が連携して医療安全対策を推進し、各病院の医療安全の標準化と質の向上に努める。 また、院内感染防止のため、県立病院間で情報の共有化を図りながら、発生予防と拡大防止対策を推進する。	全体	【医療安全研修会受講率】 (単位：%)					B	B	●一部病院では受講率が低く、対象者全員が受講するよう改善に取り組まれない。 ●今後、各指標についてベンチマークを設定し、引き続き、各病院において一層の改善に取り組まれない。取り組まれない。	
		病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績				令和5年度実績
		信州医療センター		84	79	89				85
		こころの医療センター-駒ヶ根		100	100	100				100
		阿南病院		77	65	72				65
木曽病院		75	100	100	100					
こども病院		100	100	100	100					
阿南	・入院当初から退院支援を行うことで患者・家族が安心できるよう、令和3年度から地域連携室に入退院専従看護師を配置し、スムーズな退院支援・調整を実現した。 ・摂食・嚥下障害看護認定看護師を中心に、多職種が参加する摂食嚥下支援チームを立ち上げ、高齢者に多い誤嚥の減少に取り組んだ。また、摂食嚥下外来を令和6年度に開設した。							-		
本部	・県立5病院の医療安全の標準化と質の向上を図るため、各病院の医療安全管理者が互いに実地確認し合う相互点検を実施し、点検結果を各病院へフィードバックすることにより、医療安全対策及び職員の意識向上を行った。							-		
本部研修センター	・県立病院等職員を対象とした医療安全研修会、研修センターにおけるシミュレーション研修及び県との共催による県内の医療機関等を対象とした医療安全研修会を開催し、医療安全の意識向上を行った。							-		

第3期中期計画	指標／法人自己評価						県評価																																				
<p>細項目1-4-2 医療等サービスの一層の向上</p> <p>患者満足度調査により患者及び家族の要望・要求を把握・分析した上で、よりよい患者サービスの提供に努める。</p> <p>また、患者の病院選択に資する臨床評価指標及び医療の質の評価指標の提供や、ACP（アドバンス・ケア・プランニング）^{注10)}の実践に向けた検討等、患者サービスの一層の向上に努める。</p> <p>注10) ACP（Advance Care Planning） ・自らが望む人生の最終段階における医療・ケアについて、前もって考え、医療・ケアチーム等と繰り返し話し合い共有する取組</p>	全体	【クリニカルパス使用率】 (単位：%)						A	A	<p>●クリニカルパスや入退院支援などの取組により、患者サービスの向上に努め患者満足度の向上につなげている。</p> <p>今後も取組を継続し、その効果を患者満足度で確認することにより、継続的なサービス向上に取り組まれない。</p> <p>・患者満足度は入院・外来ともに令和2年度に比べて令和5年度は多くの病院で向上している。引き続き実施し、業務の改善へ活用されたい。</p> <p>・病院間で異なる調査方法を用いており比較や評価が難しいため、機構内で統一した尺度で満足度を測れるよう、検討されたい。</p>																																	
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>中期計画</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>信州医療センター</td> <td></td> <td>33.5</td> <td>36.7</td> <td>37.0</td> <td>44.1</td> </tr> <tr> <td>こころの医療センター-駒ヶ根</td> <td></td> <td>76.7</td> <td>79.6</td> <td>82.1</td> <td>83.4</td> </tr> <tr> <td>阿南病院</td> <td></td> <td></td> <td>2.3</td> <td>6.5</td> <td>11.9</td> </tr> <tr> <td>木曽病院</td> <td></td> <td></td> <td>6.4</td> <td>13.4</td> <td>18.9</td> </tr> <tr> <td>こども病院</td> <td></td> <td>33.2</td> <td>30.2</td> <td>35.7</td> <td>38.1</td> </tr> </tbody> </table>	病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績				令和5年度実績	信州医療センター		33.5	36.7	37.0	44.1	こころの医療センター-駒ヶ根		76.7	79.6	82.1	83.4	阿南病院			2.3	6.5	11.9	木曽病院			6.4	13.4	18.9	こども病院		33.2	30.2	35.7	38.1	(単位：%)	
		病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績																																				
		信州医療センター		33.5	36.7	37.0	44.1																																				
こころの医療センター-駒ヶ根		76.7	79.6	82.1	83.4																																						
阿南病院			2.3	6.5	11.9																																						
木曽病院			6.4	13.4	18.9																																						
こども病院		33.2	30.2	35.7	38.1																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>内容</th> <th>中期計画</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>信州医療センター</td> <td>診療の満足度</td> <td></td> <td>88.9</td> <td>86.3</td> <td>88.8</td> <td>88.5</td> </tr> <tr> <td>こころの医療センター-駒ヶ根</td> <td>医療スタッフの対応の満足度</td> <td></td> <td>88.4</td> <td>89.6</td> <td>84.3</td> <td>93.2</td> </tr> <tr> <td>阿南病院</td> <td>診療の満足度</td> <td></td> <td>74.0</td> <td>82.2</td> <td>80.0</td> <td>84.8</td> </tr> <tr> <td>木曽病院</td> <td>総合評価</td> <td></td> <td></td> <td>83.4</td> <td>77.4</td> <td>75.0</td> </tr> <tr> <td>こども病院</td> <td>診療の満足度</td> <td></td> <td>88.1</td> <td>89.6</td> <td>89.2</td> <td>91.1</td> </tr> </tbody> </table>	病院名	内容	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	信州医療センター	診療の満足度		88.9	86.3	88.8	88.5	こころの医療センター-駒ヶ根	医療スタッフの対応の満足度		88.4	89.6	84.3	93.2	阿南病院	診療の満足度		74.0	82.2	80.0	84.8	木曽病院	総合評価			83.4	77.4	75.0	こども病院	診療の満足度		88.1	89.6	89.2	91.1	(単位：%)
病院名	内容	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績																																					
信州医療センター	診療の満足度		88.9	86.3	88.8	88.5																																					
こころの医療センター-駒ヶ根	医療スタッフの対応の満足度		88.4	89.6	84.3	93.2																																					
阿南病院	診療の満足度		74.0	82.2	80.0	84.8																																					
木曽病院	総合評価			83.4	77.4	75.0																																					
こども病院	診療の満足度		88.1	89.6	89.2	91.1																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>内容</th> <th>中期計画</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>信州医療センター</td> <td>医療に対する満足度</td> <td></td> <td>79.4</td> <td>79.7</td> <td>80.2</td> <td>82.4</td> </tr> <tr> <td>こころの医療センター-駒ヶ根</td> <td>当院を受診してよかった</td> <td></td> <td>95.6</td> <td>96.1</td> <td>96.3</td> <td>96.9</td> </tr> <tr> <td>阿南病院</td> <td>医療に対する満足度</td> <td></td> <td>78.7</td> <td>77.9</td> <td>77.6</td> <td>79.0</td> </tr> <tr> <td>木曽病院</td> <td>総合評価</td> <td></td> <td></td> <td>54.2</td> <td>59.0</td> <td>52.0</td> </tr> <tr> <td>こども病院</td> <td>医療に対する満足度</td> <td></td> <td>88.2</td> <td>86.1</td> <td>88.2</td> <td>87.9</td> </tr> </tbody> </table>	病院名	内容	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	信州医療センター	医療に対する満足度		79.4	79.7	80.2	82.4	こころの医療センター-駒ヶ根	当院を受診してよかった		95.6	96.1	96.3	96.9	阿南病院	医療に対する満足度		78.7	77.9	77.6	79.0	木曽病院	総合評価			54.2	59.0	52.0	こども病院	医療に対する満足度		88.2	86.1	88.2	87.9	(単位：%)
病院名	内容	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績																																					
信州医療センター	医療に対する満足度		79.4	79.7	80.2	82.4																																					
こころの医療センター-駒ヶ根	当院を受診してよかった		95.6	96.1	96.3	96.9																																					
阿南病院	医療に対する満足度		78.7	77.9	77.6	79.0																																					
木曽病院	総合評価			54.2	59.0	52.0																																					
こども病院	医療に対する満足度		88.2	86.1	88.2	87.9																																					
駒ヶ根	<p>・令和3年度に病院機能評価（3rdG:Ver.2.0）を受審し更新認定となった。救急医療機能、多職種協働、地域への情報発信などの7項目においてS評価となり、初回認定時よりも高い評価を得た。</p> <p>・令和5年度に入院患者の利便性向上、病棟看護師の業務負担軽減を図るため、「ICカードキャッシュレス管理システム」の運用を開始した。</p>						-																																				
阿南	<p>・リハビリ室の床材の変更、言語聴覚室の整備、車いすトイレの整備、ADL（日常生活動作）練習機器の整備などの改修工事により、リハビリテーションセンターの快適性が高まり、患者サービスが充実・向上した。</p> <p>・外来患者の誘導や車いす利用者の介助を行う案内係員を正面玄関に配置したほか、廊下の分岐点にわかりやすい案内表示を設置した。</p>						-																																				

第3期中期計画	指標／法人自己評価						県評価																								
<p>細項目1-4-3 先端技術の活用</p> <p>訪問診療等における遠隔診療の実施や、電子カルテの相互参照、モバイル端末による医療従事者間の情報共有等、医療分野における先端技術の活用により、医療従事者の負担軽減及び業務の効率化を推進するとともに、地域の診療機能の充実を図り医療・介護サービスを提供する。</p>	全体	<p>【情報通信技術を用いた医療・介護サービスの提供、医師負担の軽減に係る取組実績（オンライン診療件数）】</p> <table border="1" data-bbox="923 247 2021 394"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>中期計画</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>木曽病院</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>こども病院</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>12</td> <td>219</td> </tr> </tbody> </table>					病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	木曽病院					17	こども病院				12	219	A	<p>●オンライン診療等の積極的な導入により、医療従事者の負担軽減や業務の効率化、地域の診療機能の充実に取り組んでいる。引き続き取り組まれない。</p>					
病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績																										
木曽病院					17																										
こども病院				12	219																										
信州	<p>・外来の一部の診療科でタブレットによるAI問診の導入により、患者満足度の向上と医師・看護師における業務効率化を実現</p> <p>・AI読影システム活用による見落とし防止等の医療安全対策の強化及び医師の業務負担軽減</p> <p>・令和6年4月から「人工関節・下肢関節機能再建センター」を開設し、高度で複雑化した整形外科関節疾患の治療をより安全かつ正確に実施可能となる予定</p>						-	-																							
木曽	<p>○AI問診の導入</p> <p>・医師及び看護師の負担軽減及び患者サービスの向上のため、外来の一部診療科でタブレットによるAI問診サポートを導入し、初診患者の待ち時間の削減等の負担軽減を実現した。</p> <p>○外来受診方法の変更</p> <p>・令和5年4月の電子カルテ更新に合わせて、番号案内表示システムと自動精算機を導入し、患者のプライバシーの確保と利便性の向上につなげた。</p> <p>○電子処方箋の運用開始</p> <p>・医療DXの一環である電子処方箋の運用に向け、早期からHPKIカードの取得及び郡内の薬局に受入れ体制の整備の働きかけを行い、令和5年8月より県内の病院で初めて運用を開始した。</p> <p>○オンライン診療</p> <p>・令和5年9月から巡回診療、令和5年12月からグループホーム3施設でオンライン診療を開始。患者や医師の負担軽減を図り、持続可能な医療提供体制の確保に寄与した。</p>						-	-																							
<p>細項目1-4-4 信州大学等との連携</p> <p>こころの医療センター駒ヶ根及びこども病院における信州大学との連携大学院教育等により、職員の研究活動を推進し専門性の高い医師等の養成を行う。</p> <p>県と信州大学との地域医療の推進に関する覚書に基づき、県立病院と信州大学医学部附属病院との電子カルテの統一等について検討する。</p>	全体	<p>【連携大学院に係る実績】</p> <table border="1" data-bbox="923 1230 2110 1419"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>病院名</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">入学者数（人）</td> <td>こころの医療センター駒ヶ根</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>こども病院</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>セミナー回数（回）</td> <td>こども病院</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>12</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table>					項目	病院名	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	入学者数（人）	こころの医療センター駒ヶ根	0	0	0	0	こども病院	2	3	4	1	セミナー回数（回）	こども病院	7	8	12	12	A	<p>●信州大学等と連携し、職員の研究活動を推進し、専門性の高い医師の養成に取り組んでいる。引き続き、取り組まれない。</p>
項目	病院名	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績																										
入学者数（人）	こころの医療センター駒ヶ根	0	0	0	0																										
	こども病院	2	3	4	1																										
セミナー回数（回）	こども病院	7	8	12	12																										
信州	<p>・総合内科医については、令和3年度開設した総合内科医育成学講座（寄附講座）に関する信州大学との協定により、当該大学から担当教員（内科系）2名の配置を受け、研修プログラム作成と専門医確保の準備に着手しているが、日本専門医機構が認定するサブスペシャリティ領域に総合内科が認定されていないため、日本専門医機構の動向を注視（再掲）</p>						-	-																							
こども	<p>・信州大学との協定に基づく連携大学院教育による職員の研究活動を推進し、専門性の高い医療従事者を養成。県内医療水準の向上を図るとともに、当院の臨床業務に従事しながら大学院の研究活動を行う環境を整備することにより、当院からの医学的知見の発信が促進され、全国からの優秀な医療人材の確保にも寄与している。</p>						-	-																							

第3期中期計画	指標／法人自己評価						県評価			
細項目1-4-5 医療に関する研究及び調査の推進 臨床研究を推進して研究機能を向上させ、医療技術・医療水準の向上に努める。 また、病院機構が行っている取組や研究の成果を、テレビや新聞、ホームページ、公開講座等を通じて広報する。	全体	【研究調査に関する倫理申請件数】 (単位：件)					B	B	●研究調査数は、令和2年度に比べて令和5年度は5病院中3病院で増加しており、積極的に研究に取り組んでいる。引き続き取り組まれない。	
		病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績				令和5年度実績
		信州医療センター		30	33	19				22
		こころの医療センター駒ヶ根		15	8	10				11
		阿南病院		5	4	6				7
		木曾病院		7	5	14				16
こども病院		83	93	98	105					

大項目2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置

機構の評定 B

県の評定 B

第3期中期計画	指標／法人自己評価	県評価
<p>大項目2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>医療組織に適した業務運営体制の整備・効率化に努めるとともに、地方独立行政法人制度の強みを活かし、病院等と機構本部がさらに一体性を高め、柔軟性・自律性・迅速性のある病院経営を行う。</p>	<p>第3期中期計画の期間における業務運営に関しては、各病院で医師の健康確保と地域医療の確保の観点から、遠隔医療等の先端技術の活用や、他職種へのタスク・シフティング、交代制勤務の導入等、働き方改革の取組を実施し、職員の総労働時間の短縮等、適正な労務環境の整備に努めた。</p> <p>また、医療組織に適した新たな人事評価制度の本格導入、働き方改革を踏まえた労務管理への対応や職員のワークライフバランスへの配慮、医療の質と経営的な視点を両立させる看護職員の適正配置など、経営環境の変化に対応した組織・人事運営に努めた。</p> <p>さらに、厳しい経営環境が続く中、令和6年度から機構全体が一丸となって取組み早期の資金収支の黒字化を目指す「機構未来プロジェクト」を開始するなど、業務運営の改善・効率化にも重点的に取り組んだ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「職員給与費対医業収益比率」等に課題は残すものの、以下のとおり業務運営の改善等が進められており、中期目標・中期計画を概ね達成している。 ・新たな人事評価制度の本格導入による的確な組織・人事運営や職員満足度調査を活用した職場環境の改善など、業務運営体制の整備が進められている。ただし、職場満足度は低い。 ・職員全体の超過勤務時間が縮減できている病院もあり、更に新しい勤務体制の導入やタスク・シフティングなど、働き方改革への対応として勤務環境の改善が図られている。 ・外部コンサルタントを活用し、資金収支の均衡を目指す「機構未来プロジェクト」において、本部と各病院が一体となって業務運営の改善等にも取り組んでいる。

【第4期中期目標期間に取り組むべき課題】

- ・目標達成に向けた業務を効率的に運営するための内部統制システムの構築と本部機能の強化に取り組まれない。
- ・医療機能や病院規模に応じた適切な職員配置に向け、職員給与費対医業収益比率、超過勤務時間の改善を進められたい。
- ・公正で客観的な人事評価制度による的確な組織・人事運営を行っていただきたい。
- ・病院経営能力を備えた人材や診療報酬加算等の収益向上につながる医療事務に係るスペシャリストを育成できる体制を構築されたい。
- ・管理会計ツールによる本部と各病院の連携や経営管理を強化・促進するなど、業務改善に継続して取り組む体制を構築されたい。
- ・職場満足度の水準が低いため、他病院の職場満足度をベンチマークとするなど基準値を設定し、満足度を高めるよう取り組まれない。

第3期中期計画	指標／法人自己評価						県評価			
<p>小項目2-1 業務運営体制の強化</p> <p>医療組織に適した人事評価制度を構築するとともに、医療環境の変化に柔軟に対応し、医療機能や病院規模に応じた適切な職員配置を進める等、的確な組織・人事運営を行う。</p> <p>職員満足度調査等を活用し、職員が意欲を持って働くことのできる職場環境の整備に努める。また、病院運営に一体的に取り組むため、経営状況や経営改善の取組について情報共有に努める。</p>	全体	【職員給与費対医業収益比率】 (単位：%)						B	B	<p>●組織にあわせた人事評価制度を令和5年4月から本格導入した。引き続き、各病院で実施している院内会議等での議論も踏まえ、人事評価制度の見直しや改善を進められたい。</p> <p>●職員満足度調査を活用して、職場環境の整備に努めた。</p> <p>●職員給与対医業収益比率が100%を超える病院や上昇傾向にある病院について、具体的な改善策が必要である。</p> <p>●職員1人あたり医業収益は令和2～5年度の間で、5病院中4病院で改善している。引き続き取り組まれたい。</p> <p>●上記の指標も参考として適切な組織・人事運営に取り組まれたい。</p>
		病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績			
		信州医療センター		63.2	61.6	61.4	64.3			
		こころの医療センター駒ヶ根		108.7	119.0	110.6	111.3			
		阿南病院		111.6	102.9	101.7	108.5			
		木曽病院		78.9	74.2	79.5	85.2			
		こども病院		76.4	76.9	79.9	76.1			
		【職員1人あたり医業収益】 (単位：千円)								
		病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績			
		信州医療センター		13,524	13,731	16,192	14,479			
こころの医療センター駒ヶ根		9,264	8,857	8,932	8,715					
阿南病院		8,514	9,867	9,912	8,992					
木曽病院		11,400	12,809	11,694	11,681					
こども病院		12,869	13,494	13,201	14,193					
信州	・院長等によるヒアリングを全部署で行い、PDCAによる各部署の進捗管理及び課題の分析を実施							-		
駒ヶ根	<p>・令和4年度から開始したベッドコントロール会議において、入退院の調整を行った。</p> <p>・病院運営会議において、各病棟の前月の状況について病棟師長が報告する仕組みを取り入れ、職員全体で現状理解と課題解決に向けた取組みを進めた。</p> <p>・毎月の病院運営会議の決定事項と経営状況について、「病院運営会議だより」としてグループウェアで全職員に発信し、職員の経営に対する意識向上と情報共有を図った。</p>							<p>・職員給与費対医業収益比率が令和2～5年度の全期間で100%を超えている状況であり、具体的な改善策が必要である。</p>		
阿南	-							<p>・職員給与費対医業収益比率が令和2～5年度の全期間で100%を超えている状況であり、具体的な改善策が必要である。</p>		
木曽	<p>○アメーバ経営の推進</p> <p>・令和2年1月から京セラ式アメーバ経営を導入し、部門別採算制度の確立、経営意識を持つ人材の育成、全員参加経営の実現に向け、年度計画・予算及び人事評価制度と紐づけたBSCを策定し、確実な目標達成に向けた取組みを実施した。また、毎月の時間当り採算表の共有、部署別面談により採算管理と改善活動のPDCAサイクルを確立した。</p> <p>○病院機能評価の受審</p> <p>・病院機能評価の受審準備にあたって、課題の抽出、課題解決への進捗管理等、医療の質の継続的な改善を確保するため、院内で積極的に取り組む職員をQM推進員に任命し、院内での改善活動を推進した。病院機能評価の「3rd:Ver.3.0の一般病院2」と副機能として「慢性期医療（療養型病棟）」を令和5年12月に受審し、認定が更新された。一般病院2で6項目、慢性期医療（療養病棟）で2項目S評価となり、前回認定時より高い評価となった。</p>							<p>・職員給与費対医業収益比率が令和2～5年度の間で5%以上上昇しており、具体的な改善策が必要である。</p> <p>・時間当り採算表とBSCを用いるとともに、関係者間の面談の実施により取組状況と課題を共有・確認しながら進めている。</p>		
本部研修センター	<p>○職員の計画的な採用及び適正な配置</p> <p>・適材適所を原則とした計画的な採用活動を実施するとともに、事務職について人材育成や業務継承の適正化及び効率化の観点から、年度中途でも院内又は地域内異動が柔軟に行えるようにした。</p> <p>○医療組織にふさわしい人事評価制度の導入</p> <p>・職員の業績や能力を的確に評価し、人材育成や人事管理に活用するため、令和5年度から新しい人事評価制度を本格導入した。</p> <p>○職員満足度調査（組織文化調査）の活用</p> <p>・職員満足度調査（組織文化調査）について、調査実施機関からの具体的取組み案をあわせた調査報告を受け、職場環境の整備に努めた。</p>							<p>・組織にあわせた人事評価制度を令和5年4月から本格導入した。</p> <p>・職員満足度調査を活用して、職場環境の整備に努めた。</p>		

第3期中期計画	指標／法人自己評価						県評価			
<p>小項目2-2 働き方改革への対応</p> <p>医師の健康確保と地域医療の確保の観点から、訪問診療時に利用可能な遠隔医療等の先端技術の活用や、他職種へのタスク・シフティング（医行為の一部を他の職種へ委譲すること）、交代制勤務の導入等、職員の働き方を工夫する。また、職員の総労働時間の短縮等、適正な労務環境の整備に努める。</p>	全体	【超過勤務時間の実績】（職員全体 総時間数）（単位：時間）					B	B	<p>●各病院で医師の勤務環境改善のため、新しい勤務体制の導入やタスク・シフティング／シェアリングに向けた取組が行われている。</p> <p>●一方で、超過勤務時間（職員全体）の総時間数、一人平均は、令和2～5年度にかけて、増加している病院と減少している病院に分かれている。効果を上げている病院の取組を機構内で共有されたい。</p> <p>●医師事務作業補助者1名あたりの病床数が5病院中4病院で令和2～5年度にかけて減少しており、改善されている。</p>	
		病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績				令和5年度実績
		信州医療センター		57,114	57,961	56,063				53,032
		こころの医療センター駒ヶ根		8,140	7,381	6,959				7,964
		阿南病院		7,686	9,119	8,420				6,673
		木曽病院		23,554	31,006	39,256				35,719
		こども病院		89,040	75,435	85,457				95,393
		【超過勤務時間の実績】（職員全体 一人平均）（単位：時間）								
		病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績				令和5年度実績
		信州医療センター		160	160	157				147
こころの医療センター駒ヶ根		57	50	45	53					
阿南病院		86	106	90	61					
木曽病院		102	134	172	155					
こども病院		143	133	129	154					
【医師事務作業補助者1名あたりの病床数】（単位：床）										
病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績					
信州医療センター		25.0	25.0	25.0	25.0					
こころの医療センター駒ヶ根		129.0	64.5	64.5	64.5					
阿南病院		23.3	23.3	23.3	35.0					
木曽病院		47.0	27.3	27.3	21.7					
こども病院		13.8	13.8	12.5	13.5					
信州	・医師の働き方改革への対応として、医師の労働時間短縮計画を策定するとともに、医師の自己研鑽に係る規程など各種体制を整備し、特定労務管理対象機関（B水準）として県から令和6年2月に指定。							-		
駒ヶ根	-							・医師事務作業補助者1名あたりの病床数が令和2～5年度にかけて、半減している。		
阿南	<p>・医師の業務負担軽減を図るため、非常勤当直医師及び医療クラークを雇用した。</p> <p>・当院から医師を派遣している売木村診療所の診療回数を増やしつつも、医師の負担軽減を図るため、令和4年5月よりオンライン診療を導入した。</p> <p>・病棟看護師の業務負担軽減を図るため、病棟の看護補助者の増員、看護職員と看護補助者との業務内容及び業務範囲の見直しなどを行い、早朝業務・遅番業務へ一部移行した。</p>							・超過勤務時間が事務以外の職種で令和2～5年度にかけて減少している。		

第3期中期計画	指標／法人自己評価		県評価
(2-2 続き)	木曾	<p>○タスクシフト・ボランティア等の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定看護師及び診療看護師の育成強化、臨床検査技師・診療放射線技師・臨床工学技士の厚生労働省の告示研修を推奨した。内視鏡業務への介入や造影剤検査時の静脈路確保等実際の取組みも開始し、タスクシフトの推進を行った。 ・ボランティア活動の拡充及び看護・医療系学生を対象としたサポートスタッフの活用により、看護職員の負担軽減につながった。 <p>○医師の超過勤務への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・信州大学医学部附属病院医師によるスポット当直及び当直明け等の職務専念義務免除制度の活用により、医師の負担軽減を行うとともに、コンサルタントを活用し医師の超過勤務縮減を推進した。 <p>○地域住民への広報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療従事者の働き方改革においては地域住民の理解が必要不可欠であることから、病院だよりや院内掲示などにより当院の働き方改革推進の広報活動を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・超過勤務時間（職員全体）の総時間数、一人平均がともに令和2～5年度にかけて増加しており、増加の割合が大きい（約1.5倍）ため、改善が必要である。
	こども	<p>○医師労働時間短縮計画の推進及び労務管理体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医師の勤務環境改善に向けて、各診療科部長と面談を実施し、勤務状況、時間管理及び健康管理面等についての課題を共有した上で、令和5年度に新たな勤務体制として交代制勤務を一部診療科で導入。 ・コンサルタントを活用し策定した医師労働時間短縮計画の推進。 ・令和6年3月に宿日直勤務の許可を取得（産科宿直、救急宿日直）、特定地域医療提供機関（B水準）の指定を受けた。 ・勤務医の正確な労働時間の管理のため、令和6年4月から医師専用の勤怠管理システムを導入。 <p>○他職種へのタスク・シフトを推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定行為研修修了看護師の活用、医療技術職員の業務範囲の拡大（静脈路の確保等）に向けた研修受講等により、タスク・シフト／シェアの取組みを推進。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい勤務体制の導入や勤怠管理システムの導入、医師から他職種へのタスク・シフト／シェアに向けた取組等が行われているが、超過勤務時間（職員全体）の総時間数、一人平均がともに令和2～5年度にかけて増加しており、さらなる改善が必要である。

第3期中期計画	指標／法人自己評価						県評価			
<p>小項目2-3 職員の勤務環境の向上</p> <p>業務の見直しや効率化の取組等により労働時間の適正な管理や有給休暇の取得促進を図るほか、仕事と生活の両立に向けた働き方への支援や職員相談体制の強化等により、職員が生活との調和を図りながら、やりがいや充実感をもって働くことのできる職場環境の整備を推進する。</p>	全体	【職場環境満足度】 (単位：%)					B	B	<p>●職場環境満足度は、5病院中3病院で令和2～5年度にかけて満足度50%を切る状態が続いており、また5病院中3病院で令和2～5年度にかけて低下傾向にある。他病院の職場満足度をベンチマークとするなど基準値を設定し、さらなる職場環境の向上が必要である。</p> <p>●年休取得率は、令和2～5年度にかけて、機構全体で2割以上向上している。</p> <p>●育休取得率は、令和2～5年度にかけて、男性取得率が9.5%→45.5%と大幅に向上している。また女性取得率は100%を維持している。</p>	
		病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績				令和5年度実績
		信州医療センター		74.6	80.8	81.4				71.4
		こころの医療センター駒ヶ根		48.2	47.5	48.2				44.0
		阿南病院		36.0	44.7	35.0				50.8
		木曾病院			44.9	41.4				46.1
		こども病院		45.1	46.4	43.5				42.7
【年休取得率】 (単位：%)		中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績				
機構全体			45.1	46.8	64.7	54.8				
【育休取得率】 (単位：%)	項目	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績				
男性			9.5	6.3	25.0	45.5				
女性			100.0	100.0	100.0	100.0				
信州	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年7月から導入した看護職員ユニフォーム2色制の導入により、業務の利便性を向上 令和3年6月から南2階から南6階病棟に、夜間看護補助者を配置し、看護師のタスク・シフトを推進 							-		
駒ヶ根	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度より看護職員のワークライフバランス充実のため、試行を経て勤務体制を三交代制から二交代制に変更したほか、夜間の看護当直を勤務化することで、医師の夜間当直業務の削減に繋げ、医師の宿日直許可を取得した。また、クラークへのタスク・シフティングにより看護師の超過勤務時間は令和3年度以降縮減されている。 看護師の負担軽減や材料の適正管理を目的とし、令和5年度に「医療材料在庫管理システム」を導入した。 							-		
阿南	-							<ul style="list-style-type: none"> 職場環境満足度は、令和2～5年度にかけて大きく改善してきたが、その水準は令和2年度36.0%→令和5年度50.8%と低く、さらなる改善が必要である。 		
こども	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度に新生児病棟看護師の夜間休憩時間確保のため、病棟保育士の夜勤を開始。 育児短時間制度、育児部分休業制度及び育児時間の活用。 							-		
本部研修センター	<ul style="list-style-type: none"> ○働きやすい職場環境の整備 ・看護職員について、医療安全の確保と経営的な視点を両立させる適正人員数を算出し、適正な職員配置に努めた。 ・各病院で看護補助者等の採用により、タスクシフト・シェアを推進した。 ・育児と仕事の両立を可能とする各種制度（短時間勤務、部分休業等）の正しい理解や効果的な活用方法の説明及び啓蒙に努め、職員のワークライフバランスの充実に努めた。 ・業務効率化や自己研鑽の一層の促進などを目的に、令和4年度から週休3日制の試行を開始した。 ○職員の心身の健康保持及び増進 ・職員の心身の健康の保持増進、快適な職場環境づくりに向け、保健師のメンタルヘルス巡回相談、健康診断結果に基づく健康相談、ストレスチェック等を実施した。 							-		

大項目3 財務内容の改善に関する事項

機構の評定 C

県の評定 C

第3期中期計画	指標／法人自己評価	県評価
<p>大項目3 予算（人件費の見積りを含む。）、収支計画及び資金計画</p> <p>病院機構は、県立病院として求められる公的使命を確実に果たすため、業務運営の改善及び効率化に取り組むとともに、地方独立行政法人法（平成15年法律第118号）に基づき、県からの運営費負担金を確保する。</p>	<p>第3期中期計画の期間における財務内容については、不採算な政策医療への取組みに加え、第3期中期計画策定時には想定し得なかった新型コロナウイルス感染症流行後の患者の受療行動の変化等による入院患者数の落ち込みや物価高騰等の影響により、令和5年度決算は11億円を超える機構発足以来最大の経常赤字となる厳しい結果となった。令和2年度から令和4年度については経常黒字を達成しているが、新型コロナウイルス感染症関連補助金（主として病床確保料）による影響が大きく、補助金を除けば経常赤字である。</p> <p>経営状況の改善を図るべく、外部コンサルタントを活用して、令和6年度から令和9年度までに資金収支の黒字化を目指す「機構未来プロジェクト」を開始し、収益確保と費用削減、投資の適正化の取組を推進する予定となっており、目標の達成に向けて、更なる経営改善に努める必要がある。</p>	<p>・経常収支比率は、期間内の累計目標は達成できない見込みである。収益面では令和6年度の状況によっては計画を下回る見込みであり、費用面では計画内に収まらず特に給与費の増大が影響している。</p> <p>・資金収支は、資金流出が拡大する傾向にあり、資金残高が減少して病院経営が危ぶまれる状況である。</p>

【第4期中期目標期間に取り組むべき課題】

<ul style="list-style-type: none"> ・収益面については、コロナ後の受療動向の変化で患者数が減少した状態が続く中ではあるが、患者増やさらなる診療報酬加算や施設基準、DPC評価係数の向上等により収益確保に取り組む必要がある。 ・費用面については給与費では投資財政計画と連動した職員採用計画等を策定し適正規模・配置を管理していくことが必要である。また、材料費や医薬品費についても、現在の取組をさらに強化する必要がある。 ・悪化している資金収支についても、投資・財政計画を策定・運用するとともに、適正な投資水準の設定・投資判断の体制を構築し、次期5年間では各病院において資金収支の均衡を実現されたい。
--

第3期中期計画	指標／法人自己評価		県評価																																																													
<p>小項目3-1 経常黒字の維持</p> <p>経営基盤の確立を目指し更なる経営健全化に努めるとともに、中期目標期間内の累計で経常収支比率100%以上を達成する。 今後必要となる設備投資を考慮し、適切な資金計画を策定する。</p> <p>[人件費の見積り] 期間中総額 68,729百万円を支出する。 なお、当該金額は、役職員に係る報酬、基本給、諸手当、法定福利費及び退職手当の額に相当するものである。</p> <p>[運営費負担金の算定ルール] 救急医療等の行政的経費及び高度医療等の不採算経費については、地方独立行政法人法の趣旨に沿って定められた基準により決定する。 建設改良費及び長期借入金等元利償還金に充当される運営費負担金等については、経常費助成のための運営費負担金等とする。</p>	全体	<p>第3期中期計画の期間における財務内容については、不採算な政策医療への取組みに加え、第3期中期計画策定時には想定し得なかった新型コロナウイルス感染症流行後の患者の受療行動の変化等による入院患者数の落ち込みや物価高騰等の影響により、令和5年度決算は11億円を超える機構発足以来最大の経常赤字となる厳しい結果となった。令和2年度から令和4年度については経常黒字を達成しているが、新型コロナウイルス感染症関連補助金（主として病床確保料）による影響が大きく、補助金を除けば経常赤字である。</p> <p>経営状況の改善を図るべく、外部コンサルタントを活用して、令和6年度から令和9年度までに資金収支の黒字化を目指す「機構未来プロジェクト」を開始し、収益確保と費用削減、投資の適正化の取組を推進する予定となっており、目標の達成に向けて、更なる経営改善に努める必要がある。</p> <p>「中期目標期間の累計で経常収支比率100%以上」の目標未達の可能性</p> <p>機構全体として令和2年度から令和4年度までは経常黒字を維持。令和5年度は新型コロナウイルス感染症に関連する補助金の終了等により経常赤字となった。</p> <p>【経常収支比率】 (単位：%)</p> <table border="1" data-bbox="923 940 2012 1035"> <thead> <tr> <th></th> <th>中期計画</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機構全体</td> <td>100.0</td> <td>103.8</td> <td>103.1</td> <td>101.9</td> <td>95.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>【医業収支比率】 (単位：%)</p> <table border="1" data-bbox="923 1108 2205 1423"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> <th>令和6年度目標 (中期計画時)</th> <th>令和6年度計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>信州医療センター</td> <td>83.6</td> <td>83.6</td> <td>82.6</td> <td>79.3</td> <td>90.4</td> <td>90.7</td> </tr> <tr> <td>こころの医療センター駒ヶ根</td> <td>63.8</td> <td>59.0</td> <td>62.9</td> <td>62.7</td> <td>63.9</td> <td>69.5</td> </tr> <tr> <td>阿南病院</td> <td>53.2</td> <td>57.1</td> <td>57.3</td> <td>53.7</td> <td>58.3</td> <td>51.8</td> </tr> <tr> <td>木曽病院</td> <td>75.5</td> <td>79.7</td> <td>73.8</td> <td>69.8</td> <td>78.3</td> <td>79.2</td> </tr> <tr> <td>こども病院</td> <td>76.1</td> <td>76.4</td> <td>75.2</td> <td>76.0</td> <td>81.6</td> <td>83.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>【資金収支】 (単位：百万円)</p> <table border="1" data-bbox="923 1486 1507 1612"> <thead> <tr> <th></th> <th>期間内の累計 目標</th> <th>R 2～5 累計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>病院機構全体</td> <td>▲ 4,618</td> <td>▲ 2,258</td> </tr> </tbody> </table>		中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	機構全体	100.0	103.8	103.1	101.9	95.5	病院名	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度目標 (中期計画時)	令和6年度計画	信州医療センター	83.6	83.6	82.6	79.3	90.4	90.7	こころの医療センター駒ヶ根	63.8	59.0	62.9	62.7	63.9	69.5	阿南病院	53.2	57.1	57.3	53.7	58.3	51.8	木曽病院	75.5	79.7	73.8	69.8	78.3	79.2	こども病院	76.1	76.4	75.2	76.0	81.6	83.3		期間内の累計 目標	R 2～5 累計	病院機構全体	▲ 4,618	▲ 2,258	C	<p>D</p> <p>●経常収支比率は、令和4年度までは各年度で100%を超え各年度計画を達成していたが、令和5年度は95.5%と年度計画を下回った。 令和6年度の経常収支比率も厳しい見通しであることから、中期計画の目標値である「中期目標期間内の累計で経常収支比率100%以上」は未達成となる可能性がある。</p> <p>●資金収支は、第3期中期計画期間内（5年間）累計での目標▲46.2億円に対して、令和2～5年度の4年間の累計は▲22.6億円、うち令和5年度単年度では▲17.6億円であった。令和6年度も受療動向の大幅な回復が見込めない中、令和5年度と同等かそれ以上の資金流出が見込まれ、資金残高の減少により病院経営が危ぶまれる状況である。</p> <p>●人件費は令和6年度計画を含めると第3期中期計画期間内累計で70,998百万円となり、中期計画を大幅に超過する。</p>
	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績																																																											
機構全体	100.0	103.8	103.1	101.9	95.5																																																											
病院名	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度目標 (中期計画時)	令和6年度計画																																																										
信州医療センター	83.6	83.6	82.6	79.3	90.4	90.7																																																										
こころの医療センター駒ヶ根	63.8	59.0	62.9	62.7	63.9	69.5																																																										
阿南病院	53.2	57.1	57.3	53.7	58.3	51.8																																																										
木曽病院	75.5	79.7	73.8	69.8	78.3	79.2																																																										
こども病院	76.1	76.4	75.2	76.0	81.6	83.3																																																										
	期間内の累計 目標	R 2～5 累計																																																														
病院機構全体	▲ 4,618	▲ 2,258																																																														

第3期中期計画	指標／法人自己評価						県評価																																																																																																																					
小項目3-2 経営基盤の強化	-						B	C	-																																																																																																																			
細項目3-2-1 収益の確保 様々な診療報酬加算や施設基準の取得のほかDPC注12) 係数向上の検討等、診療報酬改定に的確かつ迅速に対応し、収益を確保する。 また、診療報酬請求漏れの防止、未収金の発生防止及び早期回収を行う。	全体	【医業収益】 (単位：百万円)						B	C	<p>●医業収益は、令和6年度計画どおりの収益であれば、中期計画の機構全体の目標値をほぼ達成する見込みであるが、コロナ後の受療行動の変化により医業収益の見通しは不透明である。他病院をベンチマークとする等により、患者増やさらなる診療報酬加算や施設基準、DPC評価係数の向上等に取り組む必要がある。</p> <p>・延入院患者数は、令和2年度に比べて令和5年度には5病院中4病院で減少している。</p> <p>・病床利用率は、令和2年度に比べて令和5年度は、信州で改善しているほかは概ね同水準である。なお、令和6年度目標は新型コロナウイルス感染症拡大前に設定された値であるため一概には評価できない。</p>																																																																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>中期計画</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機構全体</td> <td>91,879</td> <td>16,980</td> <td>17,643</td> <td>17,657</td> <td>17,605</td> </tr> <tr> <td>信州医療センター</td> <td></td> <td>5,838</td> <td>6,072</td> <td>6,224</td> <td>5,877</td> </tr> <tr> <td>こころの医療センター駒ヶ根</td> <td></td> <td>1,269</td> <td>1,231</td> <td>1,313</td> <td>1,290</td> </tr> <tr> <td>阿南病院</td> <td></td> <td>857</td> <td>937</td> <td>970</td> <td>902</td> </tr> <tr> <td>木曽病院</td> <td></td> <td>2,859</td> <td>3,210</td> <td>2,982</td> <td>2,818</td> </tr> <tr> <td>こども病院</td> <td></td> <td>6,157</td> <td>6,192</td> <td>6,168</td> <td>6,719</td> </tr> </tbody> </table>		病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	機構全体	91,879		16,980	17,643	17,657	17,605	信州医療センター		5,838	6,072	6,224	5,877	こころの医療センター駒ヶ根		1,269	1,231	1,313	1,290	阿南病院		857	937	970	902	木曽病院		2,859	3,210	2,982	2,818	こども病院		6,157	6,192	6,168	6,719	【延入院患者数】 (単位：人)		<table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>中期計画</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>信州医療センター</td> <td></td> <td>76,307</td> <td>75,716</td> <td>72,158</td> <td>67,195</td> </tr> <tr> <td>こころの医療センター駒ヶ根</td> <td></td> <td>34,779</td> <td>33,708</td> <td>34,725</td> <td>34,764</td> </tr> <tr> <td>阿南病院</td> <td></td> <td>14,680</td> <td>15,149</td> <td>14,826</td> <td>14,733</td> </tr> <tr> <td>木曽病院</td> <td></td> <td>40,782</td> <td>46,839</td> <td>40,126</td> <td>38,598</td> </tr> <tr> <td>こども病院</td> <td></td> <td>49,519</td> <td>49,891</td> <td>46,556</td> <td>47,319</td> </tr> </tbody> </table>		病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	信州医療センター		76,307	75,716	72,158	67,195	こころの医療センター駒ヶ根		34,779	33,708	34,725	34,764	阿南病院		14,680	15,149	14,826	14,733	木曽病院		40,782	46,839	40,126	38,598	こども病院		49,519	49,891	46,556	47,319	【延外来患者数】 (公衆衛生活動含) (単位：人)		<table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>中期計画</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>信州医療センター</td> <td></td> <td>111,308</td> <td>119,439</td> <td>128,931</td> <td>120,281</td> </tr> <tr> <td>こころの医療センター駒ヶ根</td> <td></td> <td>39,037</td> <td>38,937</td> <td>39,117</td> <td>37,584</td> </tr> <tr> <td>阿南病院</td> <td></td> <td>47,565</td> <td>53,198</td> <td>48,529</td> <td>43,141</td> </tr> <tr> <td>木曽病院</td> <td></td> <td>109,849</td> <td>119,477</td> <td>117,978</td> <td>117,918</td> </tr> <tr> <td>こども病院</td> <td></td> <td>64,261</td> <td>67,384</td> <td>67,842</td> <td>69,427</td> </tr> </tbody> </table>		病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	信州医療センター		111,308	119,439	128,931	120,281	こころの医療センター駒ヶ根		39,037	38,937	39,117	37,584	阿南病院		47,565	53,198	48,529	43,141	木曽病院		109,849	119,477	117,978	117,918	こども病院		64,261	67,384	67,842	69,427
病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績																																																																																																																							
機構全体	91,879	16,980	17,643	17,657	17,605																																																																																																																							
信州医療センター		5,838	6,072	6,224	5,877																																																																																																																							
こころの医療センター駒ヶ根		1,269	1,231	1,313	1,290																																																																																																																							
阿南病院		857	937	970	902																																																																																																																							
木曽病院		2,859	3,210	2,982	2,818																																																																																																																							
こども病院		6,157	6,192	6,168	6,719																																																																																																																							
病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績																																																																																																																							
信州医療センター		76,307	75,716	72,158	67,195																																																																																																																							
こころの医療センター駒ヶ根		34,779	33,708	34,725	34,764																																																																																																																							
阿南病院		14,680	15,149	14,826	14,733																																																																																																																							
木曽病院		40,782	46,839	40,126	38,598																																																																																																																							
こども病院		49,519	49,891	46,556	47,319																																																																																																																							
病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績																																																																																																																							
信州医療センター		111,308	119,439	128,931	120,281																																																																																																																							
こころの医療センター駒ヶ根		39,037	38,937	39,117	37,584																																																																																																																							
阿南病院		47,565	53,198	48,529	43,141																																																																																																																							
木曽病院		109,849	119,477	117,978	117,918																																																																																																																							
こども病院		64,261	67,384	67,842	69,427																																																																																																																							
【病床利用率】 (単位：%)		<table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> <th>令和6年度目標 (中期計画時)</th> <th>令和6年度計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>信州医療センター</td> <td>68.7</td> <td>70.0</td> <td>64.4</td> <td>73.2</td> <td>82.9</td> <td>75.0</td> </tr> <tr> <td>こころの医療センター駒ヶ根</td> <td>72.8</td> <td>70.5</td> <td>72.7</td> <td>72.6</td> <td>80.0</td> <td>80.2</td> </tr> <tr> <td>阿南病院</td> <td>54.3</td> <td>56.0</td> <td>54.9</td> <td>54.5</td> <td>67.4</td> <td>55.1</td> </tr> <tr> <td>木曽病院</td> <td>61.2</td> <td>70.3</td> <td>60.3</td> <td>58.3</td> <td>73.8</td> <td>80.5</td> </tr> <tr> <td>こども病院</td> <td>69.2</td> <td>70.1</td> <td>66.3</td> <td>72.2</td> <td>77.6</td> <td>79.6</td> </tr> </tbody> </table>						病院名	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度目標 (中期計画時)	令和6年度計画	信州医療センター	68.7	70.0	64.4	73.2	82.9	75.0	こころの医療センター駒ヶ根	72.8	70.5	72.7	72.6	80.0	80.2	阿南病院	54.3	56.0	54.9	54.5	67.4	55.1	木曽病院	61.2	70.3	60.3	58.3	73.8	80.5	こども病院	69.2	70.1	66.3	72.2	77.6	79.6																																																																											
病院名	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度目標 (中期計画時)	令和6年度計画																																																																																																																						
信州医療センター	68.7	70.0	64.4	73.2	82.9	75.0																																																																																																																						
こころの医療センター駒ヶ根	72.8	70.5	72.7	72.6	80.0	80.2																																																																																																																						
阿南病院	54.3	56.0	54.9	54.5	67.4	55.1																																																																																																																						
木曽病院	61.2	70.3	60.3	58.3	73.8	80.5																																																																																																																						
こども病院	69.2	70.1	66.3	72.2	77.6	79.6																																																																																																																						

第3期中期計画	指標／法人自己評価		県評価	
(3-2-1 続き)	信州	<ul style="list-style-type: none"> ・多職種による戦略的な病床管理を行うため、拡大ベッドコントロール会議を継続 ・DPC入院期間Ⅱ以内の退院率向上 		-
	駒ヶ根	<ul style="list-style-type: none"> ・療養環境の改善、感染対策と病床利用率の向上のため、救急・急性期病棟（B1病棟）の全室個室化を実施。工事期間中は、緻密なベッドコントロールにより患者数を大きく下げることなく、工事完了以降の利用率は上昇した。 ・南信地域における精神科救急体制の課題対応、青年期精神疾患等依存症以外の疾患についても治療を行うため、開放病棟の急性期治療病棟（A2病棟）の閉鎖運用を開始。これにより病床利用率が上昇した。 		-
	阿南	<ul style="list-style-type: none"> ・診療報酬改定で評価の高くなった地域包括ケア病床における自宅・老人保健施設からの直接入院や他院からの転院患者の増加に努めた。 ・入院診療単価の増を図るため、急性期看護補助体制加算25対1、看護補助者5割以上の算定を開始するとともに、令和4年11月から地域包括ケア病床において看護補助者配置加算の算定を開始した。 ・入院患者に対する医療の質の向上、患者の安全及び収益確保を目的とした「薬剤管理指導料」の算定件数が増加した。 		-
	こども	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナ禍以降の入院患者数の減少及び少子化の進展に対応した増収策として、病棟再編によるベッドの効率的運用（産科病棟混合化等）、医療的ケア児の評価入院の受入体制整備、空床利用の促進等の取り組みを推進した。 ・経営企画室会議プロジェクトとして、増収と費用抑制の各種取組を立案し、各診療科・各部門の協力により推進している。 		-

第3期中期計画	指標／法人自己評価					県評価																																										
<p>細項目3-2-2 費用の抑制</p> <p>診療材料や医薬品等の適切な管理により、コスト削減に努めるとともに、経営状況の分析を随時行い、費用対効果を意識した業務改善に積極的に取り組む。</p>	全体	<p>○病院と機構本部が連携した卸業者との価格交渉の実施等による医薬品費の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度からコンサルタント、各病院の薬剤部長等と連携した医薬品の価格交渉を行い、医薬品費の削減を行った。 <p>○外部委託検査費の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度からコンサルタント等と連携した外部委託検査の価格交渉を行い、外部委託検査費を削減した。 <p>○長野赤十字病院等との「県内購買連携病院合同会議に関する協定書」への参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年4月1日から同協定に参加。診療材料費等の削減を議題に情報交換を実施した。 <p>○医薬品卸評価制度の試行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年4月1日から、帳合選定に際し、病院の意向を反映しかつ医薬品卸へ病院の評価をフィードバックすることを通じ、より良い取引関係を継続することを目的とした医薬品卸評価制度の試行運用を開始した。 <p>○電気料金の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電力供給会社と令和5年度から新たに電気需給追加契約（法人特別契約）を締結、電気料金を削減した。 <p>○コンサルタントを活用した診療材料費の抑制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・診療材料等調達支援業務委託契約を行い、まずは信州医療センター及びこども病院において、診療材料の各種見直し等に着手した。 	B	C	<p>●医薬費用全体では、第3期の累計（見込み）が計画より34億円多く、特に給与費が計画より52億円と大幅に超過する。 給与費の計画的な管理が重要課題である。</p> <p>★（機構へ確認中：経常収支の内訳（営業収支・営業外収支））</p> <p>・医薬費用は、令和2年度実績から令和6年度計画までの第3期の累計（見込み）は約1,174億円となり、これは中期計画より約34億円多い。</p> <p>・職員数は、令和2年度から令和5年度までで機構全体で52人増加しており、給与費は約7億円増加している。</p>																																											
		<p>【医薬費用】 (単位：百万円)</p>																																														
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>中期計画</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機構全体</td> <td>113,980</td> <td>22,457</td> <td>23,127</td> <td>23,560</td> <td>24,027</td> </tr> <tr> <td>信州医療センター</td> <td></td> <td>6,980</td> <td>7,261</td> <td>7,536</td> <td>7,413</td> </tr> <tr> <td>こころの医療センター駒ヶ根</td> <td></td> <td>1,988</td> <td>2,088</td> <td>2,086</td> <td>2,056</td> </tr> <tr> <td>阿南病院</td> <td></td> <td>1,610</td> <td>1,642</td> <td>1,694</td> <td>1,679</td> </tr> <tr> <td>木曽病院</td> <td></td> <td>3,785</td> <td>4,026</td> <td>4,042</td> <td>4,039</td> </tr> <tr> <td>こども病院</td> <td></td> <td>8,094</td> <td>8,110</td> <td>8,202</td> <td>8,840</td> </tr> </tbody> </table>	病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	機構全体	113,980	22,457	23,127	23,560	24,027	信州医療センター		6,980	7,261	7,536	7,413	こころの医療センター駒ヶ根		1,988	2,088	2,086	2,056	阿南病院		1,610	1,642	1,694	1,679	木曽病院		3,785	4,026	4,042	4,039	こども病院		8,094	8,110	8,202	8,840				
病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績																																											
機構全体	113,980	22,457	23,127	23,560	24,027																																											
信州医療センター		6,980	7,261	7,536	7,413																																											
こころの医療センター駒ヶ根		1,988	2,088	2,086	2,056																																											
阿南病院		1,610	1,642	1,694	1,679																																											
木曽病院		3,785	4,026	4,042	4,039																																											
こども病院		8,094	8,110	8,202	8,840																																											
		<p>【職員数（4月1日時点）】 (単位：人)</p>																																														
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>中期計画</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機構全体</td> <td></td> <td>1,474</td> <td>1,494</td> <td>1,519</td> <td>1,526</td> </tr> <tr> <td>うち 医師</td> <td></td> <td>189</td> <td>195</td> <td>198</td> <td>209</td> </tr> <tr> <td>うち 看護師</td> <td></td> <td>855</td> <td>872</td> <td>883</td> <td>883</td> </tr> <tr> <td>うち その他</td> <td></td> <td>430</td> <td>427</td> <td>438</td> <td>434</td> </tr> </tbody> </table>	病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	機構全体		1,474	1,494	1,519	1,526	うち 医師		189	195	198	209	うち 看護師		855	872	883	883	うち その他		430	427	438	434																
病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績																																											
機構全体		1,474	1,494	1,519	1,526																																											
うち 医師		189	195	198	209																																											
うち 看護師		855	872	883	883																																											
うち その他		430	427	438	434																																											

第3期中期計画	指標／法人自己評価							県評価	
(3-2-2 続き)	【給与費】 (単位：百万円)							・給与費は、令和2年度実績から令和6年度計画までの第3期の累計（見込み）は約704億円となり、これは中期計画より約52億円多い。	
	病院名	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績			
	全体	65,218	13,710	14,034	14,265	14,418			
	うち 給料		5,452	5,527	5,598	5,621			
	うち 超過勤務		732	781	729	718			
	うち 休日給		56	36	5	1			
	うち 賞与		2,184	2,194	2,318	2,321			
	うち 法定福利費		1,821	1,869	1,930	1,932			
	【医療材料費の対医業収益比率】 (単位：%)								
	病院名	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度目標 (中期計画時)	令和6年度 計画		
信州医療センター	30.0	29.8	31.0	31.1	25.6	30.4			
こころの医療センター駒ヶ根	9.1	8.4	7.9	8.4	6.1	5.5			
阿南病院	17.9	15.0	16.7	16.9	16.3	15.1			
木曽病院	24.1	22.8	22.6	21.9	19.9	21.0			
こども病院	23.8	22.1	21.3	24.7	20.8	20.1			
信州	<ul style="list-style-type: none"> ・診療材料費について、当院で導入しているベンチマークシステムのデータを用い、価格交渉を実施し費用を削減。また、令和6年3月から診療材料等調達支援業務委託契約を行い、診療材料費の削減の取組を開始。 ・施設及び医療機器等の保守費用について、多職種で仕様の見直しや価格交渉を行うことにより、費用を削減。 						-		
阿南	<ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費の執行状況の周知し、照明のLED化による省エネ対策を計画的に実施した。 ・病院敷地の借上げ方法を見直し、老朽化した医師住宅の解体撤去を行った。 ・超過勤務の縮減、休日に勤務した場合の振替休日の徹底などにより、職員手当支給額を削減した。 						-		
こども	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度から診療材料の調達支援及び共同購入を活用した材料費削減の取組みを強化。 						-		

大項目4 その他業務運営に関する事項

機構の評定 C

県の評定 C

第3期中期計画	指標／法人自己評価	県評価
大項目4 その他業務運営に関する事項	(各小項目に記載)	<ul style="list-style-type: none"> ・中期目標・中期計画を下回っており、改善を要する。 ・各種研修会の開催等を通して、コンプライアンスの強化や情報セキュリティ及び個人情報保護について職員の理解促進を図っているが、コンプライアンス研修の受講率は機構全体で6割台にとどまり、情報セキュリティ及び個人情報保護研修も一部病院で受講率が大幅に低下しており、全職員が受講するよう改善に取り組まれない。 ・経常収支の大幅な赤字に伴い、令和5年度にフリーキャッシュフローがマイナスに転じており、中長期的な視野に立った適切な設備投資の規模・水準について検討が必要である。

【第4期中期目標期間に取り組むべき課題】

- ・コンプライアンスの推進、情報セキュリティ対策や個人情報の適切な管理について、全職員が研修を受講するよう取り組まれない。
- ・今後の経営状況と医療提供を考慮した適切な設備投資の規模・水準について、令和6年度から開始している「機構未来プロジェクト」にて検討されたい。
- ・設備投資については将来の償還額や資金残高とのバランスが必須であることから、機構本部と各病院との間で投資・財政計画等を共有・運用されたい。

第3期中期計画	指標／法人自己評価	県評価																																															
小項目4-1 コンプライアンスの推進と適切な情報管理 各種研修会等の開催により、法人内のコンプライアンス（法令等を遵守するとともに社会規範を尊重して行動すること）の強化を図るとともに、内部統制委員会及びリスク管理委員会の活動を通じて内部統制等の評価・検証を行い適切な業務運営を行う。 また、長野県個人情報保護条例や長野県情報公開条例等に基づき、保有する個人情報の適切な情報管理と情報セキュリティ対策を講じるとともに、定期的な研修会等により、職員の理解を深める。	全体 第3期中期計画の期間におけるコンプライアンスの推進と適切な情報管理については、情報セキュリティに関する研修と個人情報保護に関する研修として、全職員を対象にeラーニング形式による研修を実施し、適切な情報管理に努めるとともに、医療情報システムの課題の洗い出し及び継続的な進捗管理を実施した。 また、法人の医療情報システム運用管理規程等を令和5年度に新たに制定した。 【研修受講率】 (単位：%) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>病院名</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="8">情報セキュリティ及び個人情報保護研修</td> <td>機構全体</td> <td>44.6</td> <td>51.2</td> <td>64.3</td> <td>67.5</td> </tr> <tr> <td>信州医療センター</td> <td></td> <td></td> <td>60.0</td> <td>55.8</td> </tr> <tr> <td>こころの医療センター駒ヶ根</td> <td></td> <td></td> <td>93.2</td> <td>75.7</td> </tr> <tr> <td>阿南病院</td> <td></td> <td></td> <td>94.3</td> <td>44.8</td> </tr> <tr> <td>木曾病院</td> <td></td> <td></td> <td>86.1</td> <td>99.7</td> </tr> <tr> <td>こども病院</td> <td></td> <td></td> <td>99.8</td> <td>91.9</td> </tr> <tr> <td>信州木曾看護専門学校</td> <td></td> <td></td> <td>100.0</td> <td>70.6</td> </tr> <tr> <td>本部</td> <td></td> <td></td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> </tbody> </table>	項目	病院名	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	情報セキュリティ及び個人情報保護研修	機構全体	44.6	51.2	64.3	67.5	信州医療センター			60.0	55.8	こころの医療センター駒ヶ根			93.2	75.7	阿南病院			94.3	44.8	木曾病院			86.1	99.7	こども病院			99.8	91.9	信州木曾看護専門学校			100.0	70.6	本部			100.0	100.0	B B <ul style="list-style-type: none"> ●各種研修会の開催等を通して、コンプライアンスの強化や情報セキュリティ及び個人情報保護について職員の理解促進を図っているが、コンプライアンス研修の受講率は機構全体で6割台にとどまり、情報セキュリティ及び個人情報保護研修も一部病院で受講率が大幅に低下していることから、全職員が受講するよう改善に取り組まれない。 ●中期計画で目標値等を設定して取り組まれない。
項目	病院名	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績																																												
情報セキュリティ及び個人情報保護研修	機構全体	44.6	51.2	64.3	67.5																																												
	信州医療センター			60.0	55.8																																												
	こころの医療センター駒ヶ根			93.2	75.7																																												
	阿南病院			94.3	44.8																																												
	木曾病院			86.1	99.7																																												
	こども病院			99.8	91.9																																												
	信州木曾看護専門学校			100.0	70.6																																												
	本部			100.0	100.0																																												

第3期中期計画	指標／法人自己評価					県評価																																																																																			
<p>小項目4-2 施設整備及び医療機器に関する事項 地域の医療需要や費用対効果等を総合的に勘案し、中長期的な視野に立って、施設及び医療機器の整備を計画的に実施する。 また、相当の年数が経過した施設については、長寿命化を図るために必要な大規模改修を、県と連携して進める。</p> <p>【施設及び設備の整備に関する計画 (令和2年度～6年度)】 施設・設備の内容：施設及び医療機器等整備 予定額：総額 9,164百万円 財源：長野県長期借入金等</p> <p>なお、施設等の整備に当たっては、県の気候非常事態宣言を踏まえ、二酸化炭素(CO₂)排出量の削減に取り組む。</p>	全体	<p>施設整備及び医療機器に関する事項については、機構全体の施設(建物・設備)に係る中長期的な整備計画・資金計画等の最適化管理のため、令和5年度に長野県立病院機構の修繕改良計画作成に係る基礎調査業務委託契約を長野県住宅供給公社と締結し、年度末までかけて調査等を実施した。</p> <p>【フリーキャッシュフロー】 (単位：百万円)</p> <table border="1" data-bbox="926 457 2024 554"> <thead> <tr> <th></th> <th>中期計画</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機構全体</td> <td></td> <td>1,364</td> <td>742</td> <td>458</td> <td>▲868</td> </tr> </tbody> </table>		中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	機構全体		1,364	742	458	▲868	D	D	<p>●フリーキャッシュフローは令和5年度にマイナスになっており、今後も同様の収益・投資規模が続く場合、マイナスが拡大していくことが見込まれる。 フリーキャッシュフローを1つの目安としながら、投資水準を機構内で定め、必要な医療提供のための施設等の整備が継続できるよう取り組まれない。</p>																																																																								
	中期計画	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績																																																																																				
機構全体		1,364	742	458	▲868																																																																																				
<p>小項目4-3 中期計画における数値目標の設定 診療機能の充実や経営の安定化が図られているかを検証するため、新公立病院改革ガイドライン等に基づき、医療機能等の指標や経営指標について数値目標を設定する。 また、年度計画においても、病院機構及び各病院に適した数値目標の設定に努める。</p>	全体	<p>中期計画における数値目標については、年度計画において目標数値を設定し、毎年度業務実績報告書に掲載したほか、令和5年度においては県評価委員会で行われた成果指標に関する議論のワーキンググループについて、機構もメンバーとして参加し、定量的に評価ができる指標について検討した。</p> <p>【紹介率】 (単位：%)</p> <table border="1" data-bbox="926 1008 2214 1331"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> <th>令和6年度目標(中期計画時)</th> <th>令和6年度計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>信州医療センター</td> <td>60.8</td> <td>55.7</td> <td>53.2</td> <td>64.0</td> <td>60.0</td> <td>30.0</td> </tr> <tr> <td>こころの医療センター駒ヶ根</td> <td>52.5</td> <td>49.3</td> <td>38.5</td> <td>44.0</td> <td>49.0</td> <td>48.1</td> </tr> <tr> <td>阿南病院</td> <td>31.2</td> <td>34.2</td> <td>26.2</td> <td>21.5</td> <td>21.5</td> <td>22.0</td> </tr> <tr> <td>木曾病院</td> <td>20.1</td> <td>17.0</td> <td>17.0</td> <td>19.5</td> <td>26.9</td> <td>16.0</td> </tr> <tr> <td>こども病院</td> <td>70.5</td> <td>69.0</td> <td>74.6</td> <td>77.1</td> <td>77.0</td> <td>75.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>【逆紹介率】 (単位：%)</p> <table border="1" data-bbox="926 1381 2214 1705"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度実績</th> <th>令和4年度実績</th> <th>令和5年度実績</th> <th>令和6年度目標(中期計画時)</th> <th>令和6年度計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>信州医療センター</td> <td>17.6</td> <td>31.4</td> <td>19.4</td> <td>21.8</td> <td>15.5</td> <td>32.0</td> </tr> <tr> <td>こころの医療センター駒ヶ根</td> <td>48.1</td> <td>44.6</td> <td>38.2</td> <td>39.0</td> <td>31.0</td> <td>44.0</td> </tr> <tr> <td>阿南病院</td> <td>17.6</td> <td>22.4</td> <td>21.7</td> <td>18.1</td> <td>13.5</td> <td>20.0</td> </tr> <tr> <td>木曾病院</td> <td>28.0</td> <td>31.0</td> <td>31.3</td> <td>26.5</td> <td>19.0</td> <td>24.0</td> </tr> <tr> <td>こども病院</td> <td>80.6</td> <td>78.6</td> <td>84.4</td> <td>99.9</td> <td>73.9</td> <td>90.0</td> </tr> </tbody> </table>	病院名	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度目標(中期計画時)	令和6年度計画	信州医療センター	60.8	55.7	53.2	64.0	60.0	30.0	こころの医療センター駒ヶ根	52.5	49.3	38.5	44.0	49.0	48.1	阿南病院	31.2	34.2	26.2	21.5	21.5	22.0	木曾病院	20.1	17.0	17.0	19.5	26.9	16.0	こども病院	70.5	69.0	74.6	77.1	77.0	75.0	病院名	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度目標(中期計画時)	令和6年度計画	信州医療センター	17.6	31.4	19.4	21.8	15.5	32.0	こころの医療センター駒ヶ根	48.1	44.6	38.2	39.0	31.0	44.0	阿南病院	17.6	22.4	21.7	18.1	13.5	20.0	木曾病院	28.0	31.0	31.3	26.5	19.0	24.0	こども病院	80.6	78.6	84.4	99.9	73.9	90.0	B	B	<p>●第3期中期計画に掲載された指標に加え、令和5年度に検討した指標を新たに追加し、大項目1から4に記載したとおり実績の評価を行った。 今後も、各指標に基づいて業務の実績を自己評価するとともに、指標の追加・変更や目標値・ベンチマークの設定など、PDCAサイクルを回すために活用されたい。 (左の紹介率、逆紹介率は中期計画の項目に掲載された指標)</p>
病院名	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度目標(中期計画時)	令和6年度計画																																																																																			
信州医療センター	60.8	55.7	53.2	64.0	60.0	30.0																																																																																			
こころの医療センター駒ヶ根	52.5	49.3	38.5	44.0	49.0	48.1																																																																																			
阿南病院	31.2	34.2	26.2	21.5	21.5	22.0																																																																																			
木曾病院	20.1	17.0	17.0	19.5	26.9	16.0																																																																																			
こども病院	70.5	69.0	74.6	77.1	77.0	75.0																																																																																			
病院名	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度目標(中期計画時)	令和6年度計画																																																																																			
信州医療センター	17.6	31.4	19.4	21.8	15.5	32.0																																																																																			
こころの医療センター駒ヶ根	48.1	44.6	38.2	39.0	31.0	44.0																																																																																			
阿南病院	17.6	22.4	21.7	18.1	13.5	20.0																																																																																			
木曾病院	28.0	31.0	31.3	26.5	19.0	24.0																																																																																			
こども病院	80.6	78.6	84.4	99.9	73.9	90.0																																																																																			
<p>小項目4-4 積立金の処分に関する計画 第2期中期目標期間の最終事業年度終了後、地方独立行政法人法第40条第4項に該当する積立金があるときは、病院施設の整備、医療機器の購入等に充てる。</p>	全体	<p>積立金の処分に関する計画については、第2期中期目標期間の最終事業年度終了後に積立金は存在しなかったため、自己評価は行わない。</p>	-	-	-																																																																																				

令和6年（2024年）9月発行

編集発行：長野県健康福祉部医療政策課

〒380-8570 長野市大字南長野字幅下692-2

電話：026-235-7260 FAX：026-223-7106

電子メール：kenbyoin@pref.nagano.lg.jp